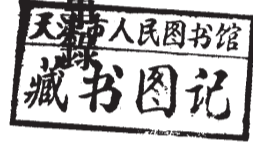
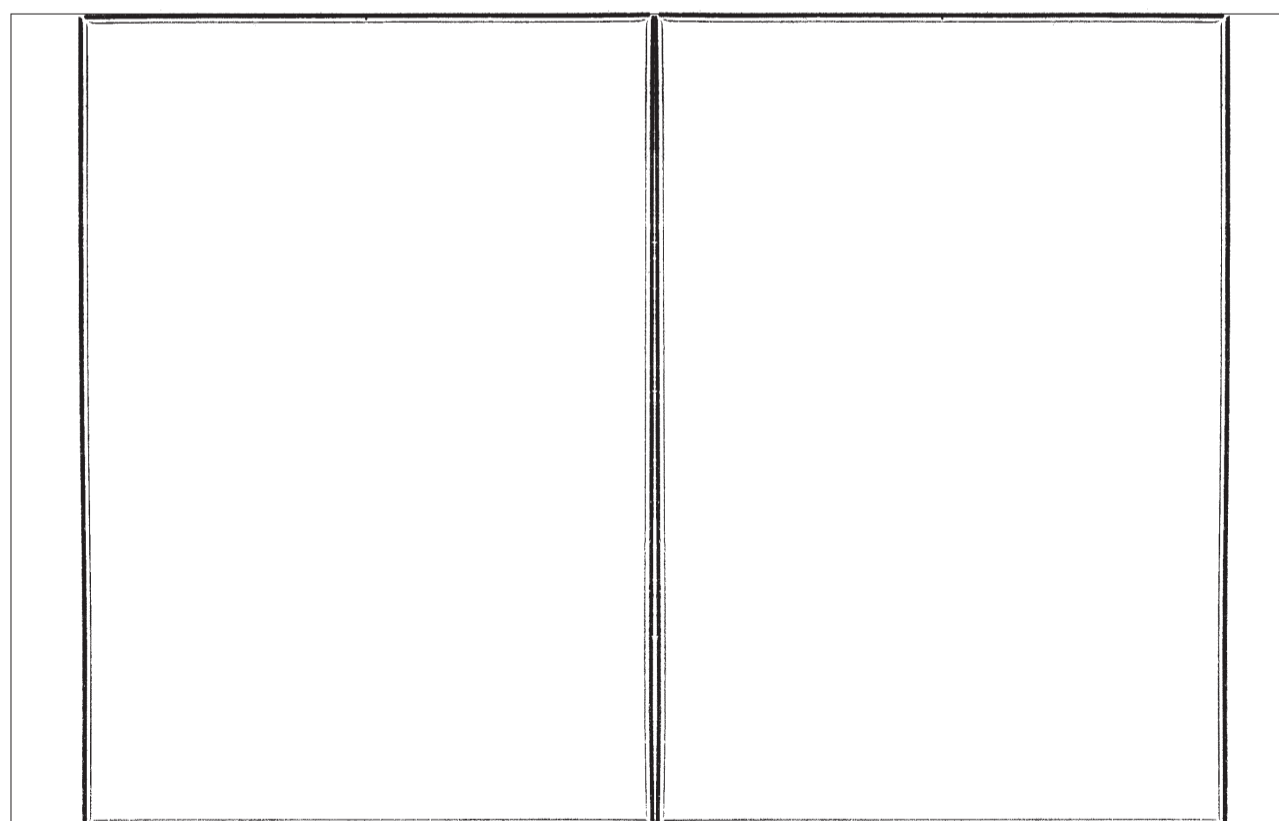
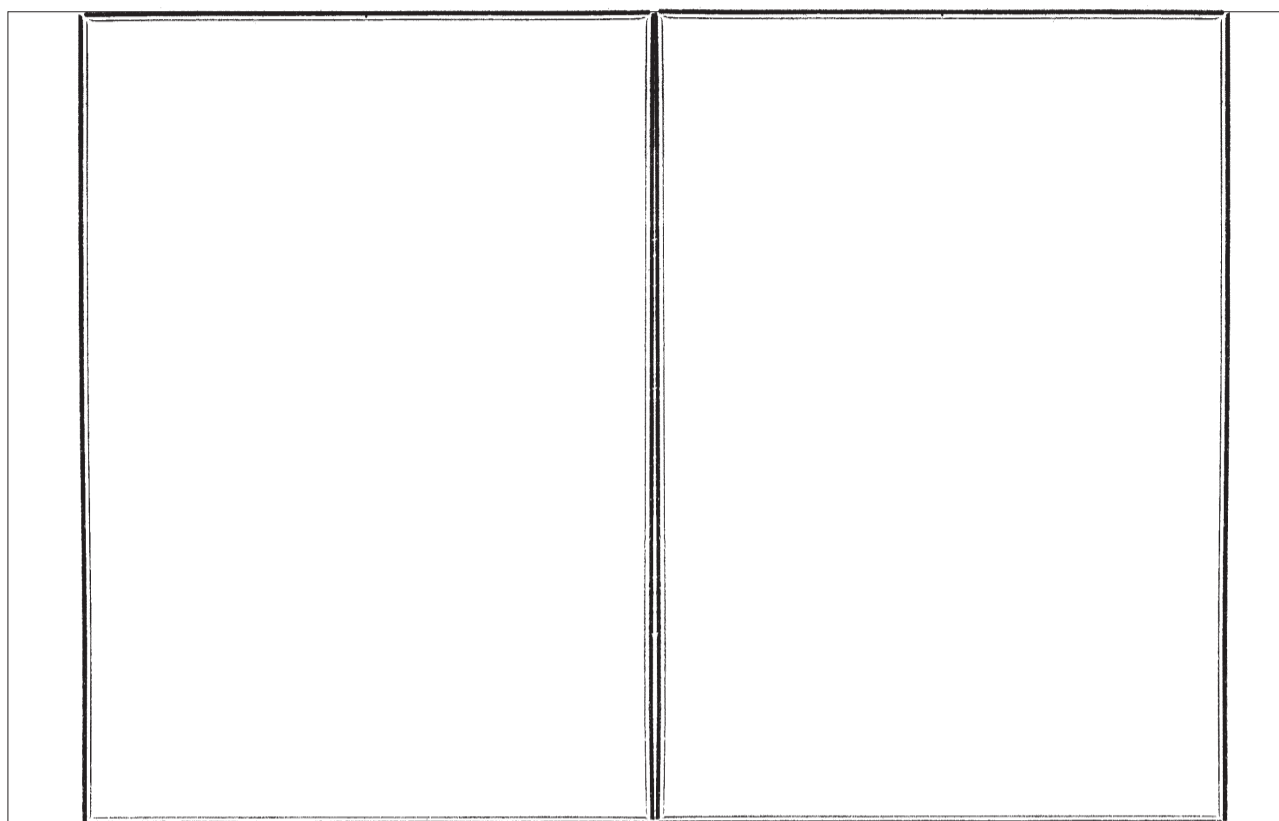


議事錄第六號

明治四十四年通常民會議事錄



天津居留民團



議事録目次

第一回	議事日程	一
	小幡總領事告辭	二
	一、民會議長選舉	七
	二、明治四十二年度民團歲入出總決算	一〇
	三、明治四十三年民團特別基金決算	一一
	四、新道開修工費特別會計決算	一一
	五、明治四十三年度臨時防疫費支出事後承諾を求むるの件	一二
	六、明治四十四年度民團歲入出總決算案(第一讀會)	二〇
	七、天津尋常高等小學校職員旅費規則中改正案	三五
	八、天津尋常高等小學校職員給與規則中改正案	三五
	九、取得課金規則中改正案	三五
	一〇、營業課金規則中改正案	三六
	一一、雜種課金規則中改正案	三六
	一二、碼頭規則中改正案	三七
	一三、臨時財源調查會章程案	三八
第二回	議事日程	四〇
	一、明治四十四年度民團歲入出總決算案(第二讀會)	四〇
第三回	議事日程	七二
	一、明治四十四年度民團歲入出總決算案(第二讀會の續き)	七二
	二、明治四十四年度特別會計臨時防疫費歲入出豫算案	八二
	三、臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件	八二
	四、碼頭規則中改正建議案	九一
	五、前民會議長安川雄之助君へ謝意表彰建議案	九五
	六、行政委員並豫備行政委員選舉	九六
	七、民團出納検査委員選舉	九八
	八、明治四十四年通常民會成績	九九
	小幡總領事閉會の辭	

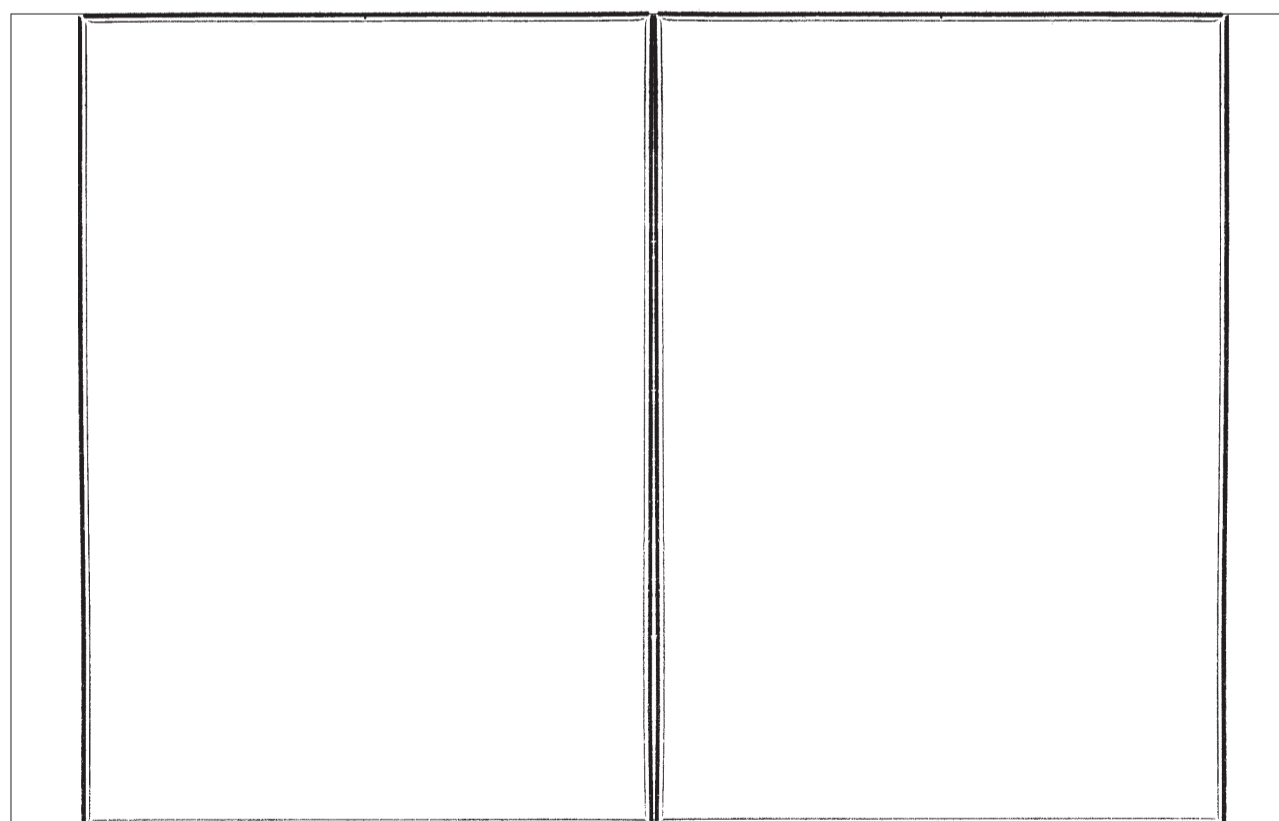
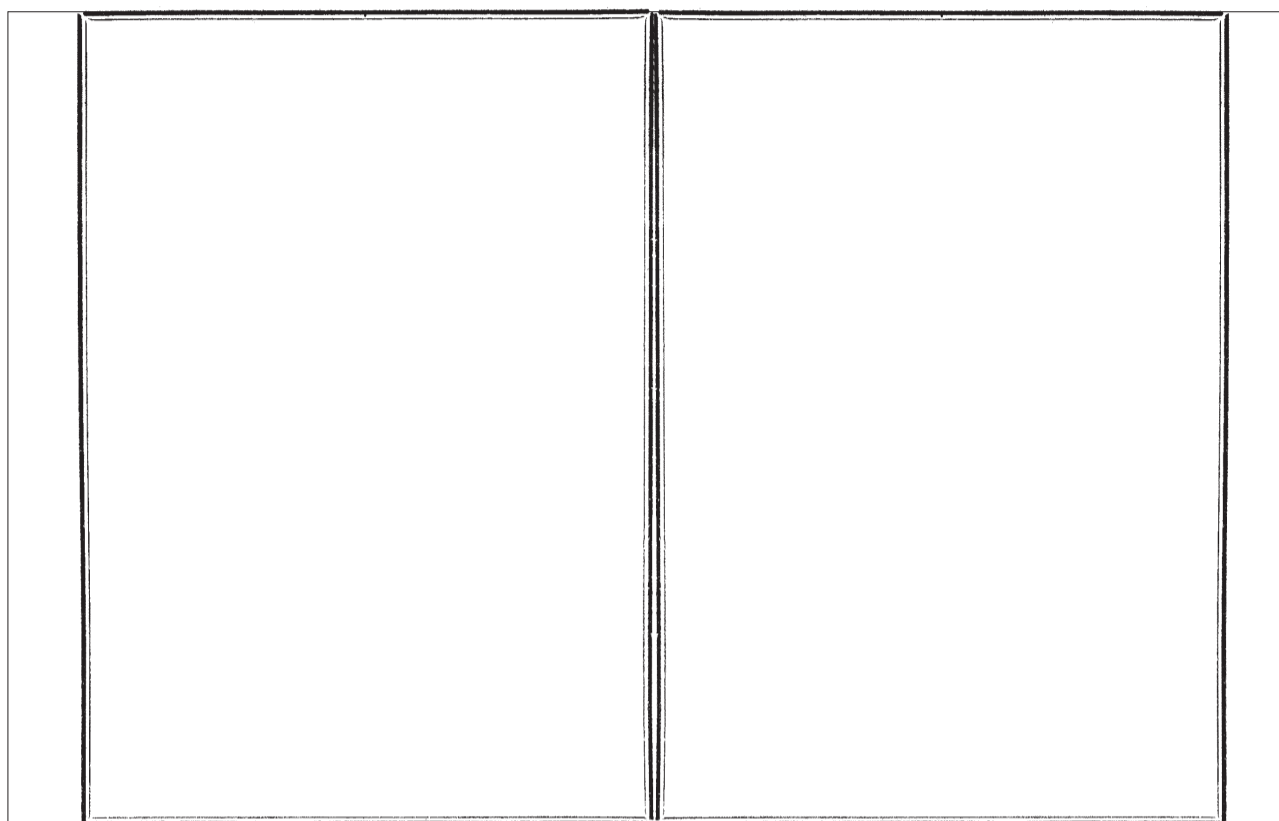
附録

一、天津尋常高等小學校職員旅費規則中改正	一〇五
二、天津尋常高等小學校職員給與規則中改正	一〇六
三、取得課金規則中改正	一〇六
四、營業課金規則中改正	一〇七

(3)

目錄終

五、雜種課金規則中改正	一〇七
六、碼頭規則中改正	一〇八
七、臨時財源調查會章程	一〇八
八、臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件	一〇九
九、明治四十四年度居留民團歲入出總決算	一〇九
一〇、明治四十四年度特別會計臨時防疫費歲入出豫算	一一一
一一、明治四十四年度特別會計臨時防疫費豫算	一一二
一二、明治四十四年通常民會要録	一二四



# 明治四十四年通常民會議事録

第一回

三月二十日

會場 日本俱樂部

議事日程

- 第一、民會議長選舉
- 第二、明治四十二年度民團歲入出總決算
- 第三、明治四十三年度民團特別基金決算
- 第四、新道開修工費特別會計決算
- 第五、明治四十四年度民團歲入出總豫案
- 第六、明治四十三年度臨時防疫費支出事後承諾を求むるの件
- 第七、明治四十四年度特別會計臨時防疫費歲入出豫算案
- 第八、臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件
- 第九、天津尋常高等小學校職員旅費規則中改正案
- 第十、天津尋常高等小學校職員給與規則中改正案
- 第十一、取得課金規則中改正案
- 第十二、營業課金規則中改正案
- 第十三、雜種課金規則中改正案
- 第十四、碼頭規則中改正案

(1)

(2)

第十五、行政委員並豫備行政委員選舉  
第十六、民團出納検査委員選舉  
第十七、臨時財源調査會章程案  
午後八時十分開會、議員の出席若しくは代表せらるゝ者五十二名  
小幡總領事登壇  
小幡總領事 居留民團法施行規則第二十四條に依り本日(即ち)第四次通常民會を召集し今夕茲に其開會を見るは本總領事の深く愉快とする所なり本總領事は例に依り前年度自治行政に關する觀察及び所感の概要を述へ四十四年度の行政に對する希望を述へ聊か以て招集の辭を致したし  
去る明治三十八年居留民團法發布せられ四十年に至り本法并に關係法令の實施を見翌四十一年に於て初めて第一次の通常民會の招集開會ありてより爾來年を閲すること三回にして今回の會合は即ち第四次の民會に該當せり本總領事は之を當地に承け幸に第一次の民會を招集するの幸榮を有し引續き今日に至りたるを以て民團自治行政の實狀は親しく自から初めより目撃するの地位に在りたり即ち此間に於ける自治行政の成績は頗る良好にして大体に於て順當且つ健全なる進歩發達を遂げつゝあることを確認し得るは深く愉快に感ずるところなり民團法實施の當時に在ては居留地の現狀并に運用に鑑み自治制度施行尙早などの議論弗々之ありたるも今日となりては是等の觀念は己に其跡を絶ち當初の尙早説は遂に杞憂となり自治行政は歳と共に

(3)

(4)

益堅實なる發達を爲し其運用も亦漸次に圓熟の境に向ひつゝあるは獨り本民團の前途の爲めに大慶の至りなるのみならず日本民族が自治的に海外に發展し得るの能力あるを確實に証明するものとして特に愉快に感ずる次第なり  
思ふに清國各地に於ける我居留民團も亦堅實なる發達を遂げ良好なる成績を挙げつゝある事と信するも恐らく財政上の點に於ても教育上の點に於ても將又衛生交通上の點に於ても天津民團は依然一頭地を抜き居るを疑はず果して然らば諸君は益自治行政の進歩に貢獻し良好なる成績を擧ぐるに努力し以て將來永く此地を維持せざるへからず是諸君が天津民團に對する責務なると同時に又海外發展を國是とする日本民族の一員としての重要な使命なりと考ふ  
明治四十三年度に於ける行政各項中先財政に關しては一兩年來餘積なき臨時の支出を見其費額も亦少額に止まらざりしに拘はらず民團の財政は甚しく財源の土台を動かすことなく鹽梅し得たるは民團財政の根底の鞏固なるを証するに足るへし即ち前々年度に於ては白河々岸の決壊に對する工事費の大なる支出あり又前年度に於ては新道開通費に於て少なからざる支出あり之等の臨時費は幸にして歳計の余金其他に由り支出し新たに負担を増すとなくして始末し得たり併し如何に財政が鞏固なり潤澤なりと云ふも年々歳々如此不時の支出ありては勢ひ鞏固なる財政の土台漸次に破壊せざるを得ざる次第である從て今日に於て十分審重に財政の前途を考へ將來不測の事項に對する計畫を立て置くこと最も肝要の事に屬すと信す而して此計畫は歳計豫算の調節を計るにあり歳計豫算の調節は一面不要の冗費を節減して準備の基金を設け一面財源の調査を爲し何時にても變に應ずるの準備を爲すに在り若し如此にして財政を鹽梅し料理し行かはれば財政の土台は將來益確實のものなるへし此點は特に將來行政委員の任務に當る諸君の考慮を促すと同時に一般民會議員諸君も亦深く思を茲に致されんことを切望する次第なり  
本民團の財政上に於ける一大打撃は將來は言はず現に本年一月以降當方面を侵襲せるペスト豫防に對する防疫費の支出は民團將來の財政に大影響を及ぼすへき事件なり惡疫は幸にして豫想の如く大流行を來さずして目下將に終熄に近かんとしつゝあるは民團の財政上より見るも大幸福の事なるが夫にして尚ほ六千弗内外を支出せり七萬弗内外の總収入を基礎とする財政の臨時支出としては一大打撃たらすんはあらす現に本項の支出に關する始末も己に諸君の審重なる鹽梅を待ちつゝある次第なり  
本年帝國議會に於て帝國政府は三萬五千圓の防疫費支出の協賛を求め以て滿洲以外の地に於ける防疫費に充當するの策を立たるか此經費中よりは天津其他ペストに襲はれし滿洲以外の地方に相當の補助を受け得べきものと信じ行政委員の意見をも参照し外務省へ相當の補助を稟請したる處幸ひ四十三年度に銀三千弗を補助すべき旨の電報に接せしを以て直ちに之を行政委員會に通達せり此三千弗の補助は其額に於て或は諸君當初の希望に副はざりしことあらんも防疫費の補助を受くへき居留地

(5)

は獨り天津に止まらざれば諸君は不足の分に對しては適當なる財源を求め臨時防疫費の調理を完うせられんとを希望す以上は先づ財政に對する卑見なり次に昨年に於ける衛生は大体に於て好況を呈し別段惡疫等の流行を見ず一二猖狂熱患者及腸室扶斯患者等發生せしむ大したる流行を爲さず其概して良好なる結果を示せり然るに本年に入り滿洲方面からペスト疫侵入し一時は頗る懸念すべき現象を呈し充分なる防疫法方を採る必要を生じ不取敢臨時防疫委員會を組織し防疫豫防の方策を立たる次第なるが此委員會の組織に關しては一言し置くの必要あり天津は他の居留地と異なり駐屯軍存在し其好意ある助力を得るは防疫上最も便宜と認めたるを以て駐屯軍に交渉の上全意並に助力を請ひ又一面天津醫師會にも交渉し以て機に臨み醫員を出派する事とし全時に行政委員會領事館等よりも委員を擧出し防疫委員會を組織したる次第なり之は天津の土地柄止むを得ざる事にて恐らく此特殊の組織ありたる爲め防疫も比較的完全に其効果を擧げ得たる事と思考す而して防疫委員會は十數回會合して切實なる防疫方法を議し周到なる防疫を實行し尙ほ各街に衛生委員を置き之を氣脈を相通じ一意専心努力せし結果危險極まる惡疫も遂に租界内に發生せず今日に至りては殆ど終熄に近付けるは居留地衛生の爲め最も悦ぶべきことなり然れどもペストは今尙ほ全然熄滅せしに非ざれば一般の警戒は忽にすべからず各人衛生の周到なる注意は尙ほ最も必要なり次に教育に關しては之を至極順調の發達を遂げつゝあるを認む昨年の民會に於て教員の増聘を議決せしが其後該教員の着任あり兒童訓育に従

(6)

事し當分教員に交渉等のことなく至極好都合なりしか今回更に二三教員の不得已事故の爲め歸郷する様相成り教育上多少不利なる点なきにしも非ざるも是致方なき事にて早く後任者の補充を爲すの外なく將來は教員の待遇を良くし可成り交渉のなきに勉むるを要す教員の交渉は又旅費其他に巨額の失費を要することなれば是等の点に就ても民會議員並に行政委員諸君は充分熟考を煩はし度次第なり  
 專管居留地土木特に道路に關して深く研究するの要ありと信ず居留地の道路昨今の状態は非常に悪しく英、佛、獨、伊、埃及露の各租界に於ては其道路は常に能く整頓し隨時手入せられ極めて立派なるに反し獨り我租界の道路は凹凸甚だしく頗る險惡の状態にあり其修繕に今一時に巨額の資金を投ずるに至難の業なれ共之亦方法を立てて財政の調節を計り是非修繕に取懸るの要あり道路の治まらざる此状態は天津に於ける日本租界として面目なき次第は諸君も亦全感ならんと信ず豫算に適當道路費を計上せられんことを望む  
 行政委員は過去一年間に於て民團の爲めに多大なる盡力ありたることは茲に喋々を要せず諸君の夙に諒知せらるゝ所にて幸ひ昨年は其頻繁なる交渉もなく前年に比し良好なる傾向を示せり本總領事は此重任の下に盡されたる前年度行政委員諸君の任を退かるゝに際し其功勞の顯著なりしを一言茲に聲明するの至當と信ず尙議長選舉の爲め出席議員中の最年長者鈴木敬親君に假議長の任を煩さん(拍手)  
 鈴木敬親君 本員は毎回年長者を以て目され居れるが之は原新議長を選舉する迄

(7)

の任務にして其他に必要な見渡す所他に年長者あるやに思ふ若し他にありとすれば法令に背く虞れあり能く御注意を願ひたし(支那人にありと叫ぶ者あり)  
 小幡總領事 此所に列席せらる議員中には鈴木敬親君最も年長者なり即ち安政四年九月三日生(拍手)  
 鈴木假議長登壇 (拍手)  
 鈴木假議長 本員は如斯名譽なる任務に就くは幸運兒たり由來本員は當居留民團開設の當初より不相關年長者の故を以て此重任に就くは本員の幸榮又何者か之に過ぎん謹て之を承けん(拍手)  
 鈴木假議長 是より今日の議事日程に入らん  
 ●日程第一、民會議長選舉  
 鈴木假議長 例に依り選舉立會人を選ぶの要あり如何の方法に依るべきや(議長に一任すと叫ぶ者あり)  
 鈴木假議長 議長指名に異議なきや(異議なし)  
 鈴木假議長 然らば指名すべし  
 永峰與一君 友成 貞君 (拍手)  
 鈴木假議長 爲念一言せん投票は例年通り無記名にて個人と會社の代表を兼ねたる者例へば中山晋君の如き三井洋行と代表者中山晋君と記するも亦單に中山晋君と認

(8)

むるも總べて中山晋君の得点とし議場に全姓の者あれば姓名共に記されたし又投票の際名刺を添へられ度し而して委任を有する諸君は名刺に外何名と記載せられ度し  
 鈴木假議長 民會議長の選舉は毎年只形式に止まり之が爲め時間を空費すること夥し鈴木敬親君に議長を依頼し斯かる餘分の形式は省略されたり滿場の諸君も勿論賛成ならん(賛成異議なし)  
 鈴木假議長 昨年の民會に於ても全一議論出でたるが是は法令に基けるものなれば正式に選舉せられ度し  
 (永峰與一君 友成貞君立會)  
 投票 票  
 鈴木假議長 投票相濟みたるを以て是より開函すべし  
 鈴木假議長 投票者の名刺數と投票數と一致せるを以て是より開票すべし(西村書記長投票を讀上げ黒澤赤山の兩書記之を点計す)  
 鈴木假議長 開票終りたるを以て是より其の結果を報告すべし  
 投票總數 四十九票(總て有効)  
 三十三票 鈴木 敬親君 十一票 中山 晋君 三票 成川春二郎君  
 一票 友成 貞君 一票 西村 博君

鈴木假議長 鈴木敬親君當選せり(拍手)

鈴木敬親君 鈴木假議長下壇

本員は民會議長の如き名譽高く責重き任に就くことは如何に已惚るにも自ら出来るものに非ず他の事は民團の爲め何なりとも辭せざるべければ議長又は承け難し(ノーク) (誰が他に就く者ありや)

小幡總領事 鈴木君の如き民團に忠實なる者こそ民會議長として適任なれば任けて就任を望む

鈴木議長登壇

鈴木議長 監督官の御許しもなければ茲に謹んで就任すべし但議事の整理か克く着かざるは本員の責に非ずして諸君の不明に歸すべければ十分御援助ありて任務を完うせしめられんことを望む(拍手)

藤田語郎君 議事日程第二に入るに先ち議事の進行上關係ある意見を述べ置き度し

鈴木議長 發言を許しませ

藤田語郎君 本民會開會上必要に付き教育に就ては學校長、衛生に就ては教師、土木に就ては技手を議場に列席せしめ必要に應じ其説明を聞くこと、し尙ほ今後も民會開會と同時に是等當事者の出席を望む

鈴木議長 此事は滿場の諸君に御語りすへし從來の例に依れば議案に關する質問は

(9)

(10)

一切行政委員より答へ居れるが昨年の如き石炭及び石灰の直段等微細の点迄は行政委員が答辯に苦しむ場合なきに非ざれば本年は諸君御異議かなければ御參考の爲め各部擔任の吏員をして説明せしむる事に致し度し又本員が行政委員會議長として意見を述べざる必要ある場合は其都度職席に着くは當然なるも斯くては議事進行に妨けありと認むるを以て此席より發言する事を御承認あり度し(異議なし)

西本委員 吏員に説明せしむるは民團施行規則に抵觸すべし元來議事に關する質問に答ふるは行政委員の責任にありて若し他より答ふるにせれば民團施行規則に抵觸す行政委員會には理事者も附屬せるを以て夫にて可ならん念の爲めに圖るならば只參考人として出席せしむるは差支へなからん

鈴木議長 議長が今御語りしたるも吏員の説明は參考の爲めに其責任は行政委員會に在り

●日程第二、明治四十二年度民團歳入出總決算

鈴木議長 是より日程第二に移る本決算書は諸君に一週間前より配付し置きたれば充分御研究ありし事と思考す可成質問は速かにされ度し

鈴木藤藏君 本員は數日に亘り各頂刺さず調べたが餘り欠点なきにより賛成す

(異議なし)

鈴木議長 本案は本員が行政委員會議長當時の收支にして細大洩さず捺印の上決算したるものにて最も正確なれば信用して御承認あり度し

鈴木議長 其他質問なきや(なし)

鈴木議長 質問なきに由り直ちに採決すべし本案に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り本案は承認と認めます

●日程第三、明治四十三年度民團特別基金決算

鈴木議長 日程第三に入る

鈴木議長 本案に對し質問なきや

豊岡保平君 少しく質問したき事あり夫は特別基金の内大和公園基金の殘高十弗五十八仙及教育寄附基金の繰越殘高百四十五弗八十一仙あるを普通經常部に繰入れ

ては如何之を特別基金として殘さずとも差支へなしと思ふ(賛成と呼ぶ者あり)

小幡委員 教育基金は寄附者が教育上必要と認め寄附せるものなるが故に矢張り教育寄附基金として止め置く方正當と信ず依つて豊岡君の説に反對す

西村委員 本員は小幡君の説に賛成す教育寄附基金は從來の儘殘し置けば將來寄附も多くなるべし之を經常部に繰込まば寄附者の意志に反する而巳ならず何となく力

抜けする様の傾向を生ぜん故に教育基金の發展を圖らん爲めには殘し置く方可なり

鈴木議長 其他質問なきや(なし)

鈴木議長 質問なきに由り直ちに採決せん本案に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り本報告は御承認と認む

●日程第四、新道開修工費特別會計決算

鈴木議長 引續き日程第四に入る

鈴木議長 本案も亦決算にして簡易なる問題なれば直ちに採決せん(異議なし)

鈴木議長 本報告に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り御承認と認む

鈴木議長 次は日程第五明治四十四年度民團歳入出總決算案なるが其前に承諾を受くるものあるに由り便宜上日程變更せん異議なきや(賛成)

藤田語郎君 此豫算案に就て日程變更は毎年の例なるが來年度よりは最初より豫算案を日程の最後に置き度し如何

鈴木議長 本年は議長欠員なりし爲め意の如くならざりしも來年は左様取計ふべし

●日程第五、明治四十三年度臨時防疫費支出事後承諾を求むるの件

鈴木議長 日程變更に異議なきに由り日程第六を第五に移し即ち明治四十三年度臨時防疫費支出事後承諾を求むる本案は擔任委員西本君より説明せしむへし

西本委員 本員は行政委員會議長擔任者として四十三年度に支出せし防疫費の事後承諾を求むるに付き一言説明すべし、元來ベストは本年一月中旬より當天津に

らば侵入せるものにして之が防疫に對する基金を支出するの必要を生ぜし所以なり然るに本件に就ては其際臨時民會の招集を請求し民會に於て議すべしとの發議あり度々行政委員會議の問題に上りたるが事急に出でたる左迄大金を要せざるべしと思考し又近く通常民會を開かるべきに由り之にて議す事とし都合に依りては其開會

(11)

(12)

(13)

期日を繰上るも可なりとの者にて着々準備に取掛りしも繁忙の爲め遅延し漸く本日  
 茲に通常民會を開くに至りし始末にて一方防疫は片時モ忽にする能はざるを以て不  
 取敢行政委員會に於ては特別會計を立て四十三年度剩餘金見越額及準備基金の一部  
 より銀六千弗を取りて歳入とし尙ほ歳出六千弗を計上し目下の防疫事務費用に充て  
 尙ほ其一部は現に施行しつゝあり何分事急に出でしを以て民會に諮るの違なく不  
 已民會に代はり行政委員會に於て臨時の處置を採り茲に諸君の承諾を得んとするに  
 在りて歳出の詳細なる項目は次項にあれば熟覽あり度し其他説明を要する事あらは  
 臨時説明すべし不取敢行政委員會に於て執りたる應急手段の承認並に防疫費支出の  
 事後承諾を求むる次第なり

富成一二君 本員は事後承諾に異議し只衛生上に就き委員に質問し度し即ち支那街よ  
 り來るペスト患者の報告は正確なりや否や或人の説に依れば事實上天津には真正ペ  
 スト患者なしと云ひ居れり尙ほ支那人の談に依れば支那醫師は乞食の行斃れ等を指  
 してペスト患者と爲せりと是等の事實を確する爲め是れ迄日本租界醫師を支那街に  
 派したる事ありや昨日も租界内開口にペスト患者ありたりとて支那人は騒ぎ居たる  
 が我々は其真相を知るを得ず故に日本醫師をして支那街に於ける實情を調査せしむ  
 るの必要な事なり

西本委員 支那街に於けるペストの情況は報告に依り知るのみにて其報告に公報及  
 び情報の二種あり公報は支那衛生局に届け居る顧問醫士ローパンよりの報告にして

(14)

情報他他の方面より集めしものなり而して公報は不充分ながらも官邊より出づるも  
 のなれば先づ間違ひなきものと認むるの外なく且つ支那街は我々の力の及ばざる所  
 なれば日本醫師を派して検査せしむるに由なし

富成一二君 ローパンの説なれば間違ひなし且つ民力の及ばざる所なるに依り日  
 本醫師をして公然派出するに能はずとせば學術上の研究として派出して可ならずや

西本委員 租界内の防疫に繁忙を極め居るの際なれば其邊迄は行届かず

鈴木議長 富成君の質問は問題外なり

藤田語郎君 本案藥品費千四百八十六弗餘は如何なる豫算なるや

西本委員 之は豫算に過ぎず

藤田語郎君 内容は如何

西本委員 ペスト豫防液を主とせるものにて先づ此位にて支拂ひ足るべしとの見當  
 にて幾分か多く豫算を立てあり而して二月迄に支出せし高は五百七十二弗零五仙に  
 して二月以後三月十六日迄僅に三百弗内外とす

藤田語郎君 此費用の内にか家は含み居るや

西本委員 後拂なるを以て含み居らず

藤田語郎君 豫算は三月迄ならずや故に今より之を見積るも可ならずや

西本委員 尙ほ爲念此豫算と今日迄の帳簿尻を擧ぐれば二月末の支拂額三千〇九十  
 二弗七十四仙にして其他三分分の支拂及二月ノ未拂多少あり其他傳染病發生の際必

(15)

用に付防疫班として借入れたる家賃九十五弗豫防液代二百七十弗、尙ほ豫防衣担架  
 等二百十弗あり

藤田語郎君 ペスト豫防液は一壺何程に當るや

西本委員 二百五十壺に付二百餘弗にして大凡そ一壺一弗余に相當せん

藤田語郎君 第七項に傳染病室を建設せしは如何なる決議に基きしや

西本委員 防疫委員會にて是非必要と認めたるに據れり

友成貞君 行政委員會に質問す民團の豫算を民會に諮らずして行政委員會にて決定す  
 るが如きは本員不幸にして未だ斯かる狀況を見し事なし尙ほ是に向つて監督官廳の  
 許可ありたるか其邊承りたり

鈴木議長 此質問に對しては行政委員會議長代理者として御答せん只今友成君の質  
 問の件は餘り事急に出で法令を取調ぶるの迫りなく一月十五日は日曜にも拘らず擔  
 任行政委員會議長宅に集會し豫防液注文の電報を發したる始末にて其當初は傳染病  
 豫防費の幾多を以て夫等にて應急處置を執らん考なりしも事休急要件なれば  
 なり到底夫位にては追付かざるを知しも斯る事項は實に一刻を争ふ緊急要件なれば  
 法律や規則のみに拘泥せんヨリは完全なる豫防の方法を實行する方民團に忠實なる  
 措置ならんとの考にて實行したる次第なり殊に先年白河護岸工事の時も事後承諾を  
 求むる事として行政委員會にて臨時の所置を執りし先例もあるに依り臨時の處置を執  
 りたる次第なり且臨時民會召集の事は思はざるに非ざりしも惡疫流行の際多衆集會

(16)

するは時機に非ざるのみならず臨時民會開催するも事既に事後に属するを以て承認  
 を求むるの要あるは一なれば臨時民會を開かざりし次第なり尤も行政委員會には監  
 督官の臨席ありたれば無論許可ありしものと認む可く今回の處置に關して諸君の御  
 答めを蒙る考は萬々なく寧ろ諸君に満足と與ふべき機敏の處置を施したる考なり

友成貞君 行政委員會長の云へる如く臨時應變の處置として居留民の爲めに適當なる  
 處置を執られたる点は深く感謝する所なり然れ共民團の豫算にして民會議員の議決  
 を經ざる時は居留民團法施行規則第四十五條に由る手續を要す夫を爲さずして直  
 ちに豫算の事後承諾を受ける等の事本員未だ嘗つて見聞せし事なし大なる豫算を立  
 つる時は追加校正の場合にありても民團の決議のみならず監督官の認可を経新聞に  
 公告する責あるなり行政委員會は民團に對し其責を免る餘地なし若し行政委員會に  
 して須らく民團に忠實ならば何故新紙に公告せざりしや手續正に相漏ならずや

藤田語郎君 斯かるペスト防疫の如き重大問題を議する時に臨時民會を開かざれば  
 是以外臨時民會を開く如き事なかるべしと思ふ(ひやく)

鈴木議長代理 本員も議長代理者なれば的確の答へは出來ざるも友成君の説ける豫  
 算を公告せざりしは當時確然たる豫算なく只本年度に於て剩餘金のあるべき見込な  
 れば夫を以てペスト防疫費に當つべしとの豫想に過ぎざりしものにて學理上の議論  
 には悖れるやも難計も大抵の處にて承認されては如何

藤田語郎君 ペスト防疫重大なるは問題にして場合に由りては從來の方針を異にせ



(17)

ざるべからざる点あるやも計られず斯る時に際し臨時民會を開くも左迄困難ならず日限より云ふも僅かに三日以内に開會するを得るにあれば何等手数を要せざるべし

鈴木議長 其点は克く判り居るも前述の如く事急劇の出来事にて應急處置を執り居る内に傳染病豫防費より支弁する事能はざる場合と相成り急に臨時民會を開くにしても多少事後承諾を求めねばならざる支出ありしを以て監督官憲とも協議し通常民會を三月初旬に繰上げ開催する心算なりしも其後メストも思ひの外猖獗に至らざるしを以て民會も例年の通りにして事後承諾を求めたる次第なり

友成貞君 然らば新聞には何故公告せざりしや從來は大小に係はらず總べて公告を怠りし事なし然るに此防疫費六千弗に限り民團に知らざりしは如何なる理由なりや

鈴木議長 別段の理由なし只繁忙の爲め氣付かざりし而已なり

藤田語郎君 民團歳入の十分の一にも達する費用を要する事件は必ず民會議員の決議を要す臨時民會を開かざりしは他く迄も手落なり

鈴木議長 臨時民會は諸君よりも請求するを得べし

友成貞君 民會議員は豫算を編成するを得ざるに非ずや

鈴木議長 結局諸君は本案を承認すること能すと云ふ意見なるや

藤田語郎君 今後斯る場合は必ず臨時民會を開かん事を切望す

鈴木議長 其点は承知せり

(18)

鈴木藤藏君 實際本月末迄に幾何の費用を要するや

鈴木議長 約五千弗なり

鈴木藤藏君 夫は本月の未拂共なるや

西本委員 目下の所三千〇九十二弗七拾四仙にして之に三分分加はる譯なり總べて五千三百弗位の豫想にして内三千弗は國庫の補助により下附せらる、豫算もあれば或は諸君に要求する金額は少額に止まるならん此邊は充分諸君の賢察を請ふ次第にして兎に角豫算の支出は目下の所五千三百弗位と思考す

藤田語郎君 補助費は一ヶ月以内に判るや

西本委員 多分其前ならん

鈴木藤藏君 藥品費は此項目の外に尙ありや此外の科目は如何

西本委員 二月迄に支拂たる金額は給料五百九十五弗十九仙、藥品費五百七十二弗零五仙、備品費二百二十弗七十一仙、消耗品費四百四十二弗九十七仙、避病具消毒具費三百零八弗六十八仙、醫療器械費六弗五十仙、治療用消耗品費四弗三十五仙、捕鼠費百三十八弗七十六仙、家屋建築修繕費三百八十八弗四十五仙、借家料二十八弗印刷廣告料十八弗八十仙、點燈費三十四弗三十二仙、通信費二十五弗五十仙、巡捕被服費五百八十九弗七十仙、雜費十八弗七十六仙、計三千零九十二弗七十四仙にして内主なる費用は警戒の任に當らしめん爲め特に巡捕を十六名増加せしが之れに要する被服費等多額に上りたる次第なり

(19)

鈴木藤藏君 其他二千餘弗は

西本委員 未拂なり夫れは此の以外に事務所器具費七十弗、傳染病室塗換百五十弗家賃九十五弗病室試驗室三百七十弗、傳染病室巡捕見張所移轉十弗、合計六百八十弗と尙外に血精豫防液代二百七十弗、病衣、担架蒲團、寢台等を造りたる代三百十弗三月分係給家賃其他にて約七八百弗の豫算なり

高柳松一郎君 豫算の事後承諾は奇怪なり法律の範圍内に於ても形式に於ても可笑し臨時支出の後承諾を受くべし

鈴木議長 承諾と豫算は別なり

鈴木議長 高柳君の言はる通り豫算案の如く見ゆるも其實は承諾の内容なり

高柳松一郎君 文章悉しく原案不完全なり

友成貞君 本案に就き最も良き方法は本案を撤回し來年度に於て豫算外支出として事後承諾を受くるにあり已に本年度も十日許りなれば何れにしても形式に於て變化なし四十三年度決算の上承諾を求むるも緊急勸諭に關する事なれば何れにしても通過すべし(贊成)

鈴木議長 友成君の説は來年の民會に廻はすへしと云ふ意見なりや

友成貞君 然り

鈴木議長 「撤回しては如何と唱ふる者あり(ヒヤ〜)」

鈴木議長 然らば本案は撤回すべし(拍手)

(20)

鈴木議長 次は日程第七明治四十四年度特別會計臨時防疫費歳入出豫算案なるが之を後に廻し他に全意を要するものを先きにしては如何

小幡委員 豫算案を先にし質問を受くべし何れにしても審査委員會に付託となり全會に於て研究するものなれば先きにするも左迄時間を要せず本員は早く之を済ます方可なりと信す

西村委員 本員は簡易なる問題より先決するを可と認む即ち日程第八より第十四迄を先きにするべし(變更賛成と呼ぶ者あり) (變更不賛成と呼ぶ者あり)

鈴木議長 各々異見あるが日程を變更せず四十四年度總豫算案の第一讀會を開かん

中戸川忠三君 其前に一寸尋ねたき事あり

鈴木議長 豫算に關係ありや

中戸川忠三君 豫算に關係ある事柄なり彼の山口街河岸通は昨年馬車一台河中に陥落して一名の死者を出し尙ほ本年も亦墜落して死人を生せり彼の山口街河岸は義和團事件の以前迄煉瓦にて少し高き車止めの如きものありたるも其後取除かれて今は何等之れに對する設備なく至つて危険なり是は柵若くは堤防の如きものを造りては如何

福山委員 本件は土木擔任委員より行政委員會に提案して議に上せしが折しも警察署より注意ありたるを以て危険を除く相當の方法を講ずる事に決定したるも時偶々

冬季に向ひ其準備に着手中寒氣相増し遂に工事運るゝの止むを得ざるに至りしに遺憾ながら其期間に於て又も不幸を生せしなり已に決定せる所なれば氣候の暖和すると共に遠くから防禦工事に着手する筈なり

中戸川忠三君 彼の事件は支那新聞にも攻撃文を登載したる位なれば可成速かに願ひたし

高柳松一郎君 豫算案に入るに先立ち一寸一言述べん毎年豫算案は民會にて幾分變更を來すは勿論なるが其豫算を改める手数の多きを慮り昨年の民會に於て行政委員會議長より豫算に關する事項にして行政委員會の手取り等諸君の氣に付く事柄ある時は咄嗟の間に民會に提出さずして平素行政委員會迄て其意見を提出されたしとの注意を受けたるを以て本員は本年二月行政委員會が豫算案の編成中に私見として民團事務の刷新を圖る事並に事務所費の節減を圖るべき意見を行政委員會に向つて述べ置きたり民團財政の基礎が健全なれば事實上這次流行の悪疫等に際しても忽ち其基礎を一變する如き事なし課税の増徴防疫費の附加金等一も必要なし尙ほ民團歳入に比し事務所費の權衡を失せん事夥し是は其間削減を加ふるの餘地あるを認むるは本員一人のみならず其他二三の人々も均しく行政委員會に注意せし事ありと記懸す然るに四十四年度の豫算を見るも民團歳入は六万九千餘弗にして歳出六万四千餘弗を算し就中事務所費は一万餘弗にして恰も歳入の一割五分強に該當す歳入僅か七方弗に對し事務所の經費に一万一千弗を支拂ふ如きは釣合を失せるも甚だしく斯かる類

(21)

例は他の自治團に無し旁々以て行政委員會に向つて意見を呈せしに何等の回答に接せず甚だ遺憾に堪へざるなり今回提出の豫算案を見るに昨年の豫算に比し千七百弗削減せしと雖も尙ほ歳入に比し一割五分強に相當す果して斯く多額の經費を支出する要あるや否や本員は須く三分の一削減して可なりと信ず民團事務多忙なりと云へば多忙なるべくも事務員の數を見るに理事一名書記四名囑托員一名合計六名なり事務の配置宜しきを得敏腕なる者を採用せば之より少く人員にて充分足り本員は斯かる理由の下に意見を吐露せる者なるが民會にても必ず賛成者多數あるを信ず現在臨時の費用に困窮し借入金に依つて辛くも財政の破綻を補はんとするが如き場合に際し一方には破産的の豫算を立て民會の決議を経んとす行政委員會の考へは如何

沖田委員 本員之に答へん過般行政委員會に向ひ高柳君より昨年吏員の増俸後民團吏員陶汰云々事務所費節減の意見を寄せられしが之に對し議長より回答せしや否やは知らざりしも今高柳君の語によれば何等回答なしとの事なるが成程七方弗の歳入に對し一万一千弗に近き事務所費は多きに過ぐるやも知らず行政委員も之を考へざるには非ず殊に一万一千弗に近き金員なるも是は吏員の俸給のみならず事務所費一切の合計にて俸給は六千八百三十四弗にして五百五十四弗の手當あれば合計約七千弗餘りなり之は豫算編成の時行政委員曲に多少考ありたるも其當時例の防疫事務多端にして人員の餘裕もなく目下の場合に於ては尙ほ足らざる有様なりしを以て豫算として此儘前年度の例に照して編成したり然れども事實上自然減員する事は出來得

(22)

べしと信ず

高柳松一郎君 只今沖田君より現在の行政委員は本員と全し意見にて減員し得る見込なるも現在に於ては成し能はずとの事なるが行政委員諸君は前例に照し新行政委員も多し全人より成るを以て事務所費の節減は全委員に對する本員の希望なるも何れ豫算案調査委員選定の時に可なり民團事務費を三分の一削減されん事を希望す若し全委員にて行はれざれば新行政委員に對し事務所費を三分の一削減の考へを以て民會の決議を得ん事を希望す

西本委員 高柳君の三分の一と云ふは一万九百餘弗の三分の一なるや

高柳松一郎君 然らば殆んど七千弗にて足れりとするや

西本委員 然らば殆んど七千弗にて足れりとするや

高柳松一郎君 足ると思考す

西本委員 家賃のみにて二千餘弗を要す家賃を差引くときは僅かに五千弗に過ぎず現在一個の商店にても三千弗乃至五千弗は雜費に費消しつゝあり斯くの如く切り詰むれば家賃を僅かに維持する可否やあり斯かる突飛なる削減を爲さずして最も適切な方法を決定すべし若し斯かる酷なる削減を決定せば吏員も行政委員もなる者なかるべし

(23)

高柳松一郎君 無論事務所費中には家賃もあり宿舎費もあり其他諸費用含まれ共概して俸給に於て大なり人員より云ふも書記四名は多きに過ぐる人員の陶汰は好まざるも民團財政に影響を及ぼす次第なれば行政委員會にて之を斷行し職を離れしものは他に周旋するも可なり五名の人員なくとも三名にて足れり若し繁忙なる場合人員足らざれば臨時に雇ひ入るゝも可なり本員は前記に出納検査委員として任に在る時事務の舉るざる事及無決事を爲し居れるを熟々觀察せり簿記に於けるが如し銀行簿記の如き至極面倒なる記帳法を採るに由り己一人を之に要す依て簡易なる記帳法に據るべきを通せしも依然として銀行簿記に依れり斯かる例は少しとせず事務總べてを簡易にせば理事一名補佐一名會計に簿記を兼ねしむる等大に節減を圖り得殊に會計の如きも支那人主として其出納を掌るにあれば其上一名の邦人會計あれば充分なり本員は必しも三分の一削減説を固執せざるも之を念頭に措きて適當なる削減を實行されん事を希望す

小幡委員 本員は高柳君の説に大に賛成する者にて此事務所費は一見して前年度より減せる如く見ゆるも其實減せるに非ず前年豫算には土木技手の俸給は事務所費にありしも本年は土木費の項にあり其他衛生費の項にも技師一名の俸給加へあり之等を取りて事務所費に加ふるときは正に一割五分以上上るなり故に今茲に三分の一を減するは困難なりとせば當民會に於て適切に豫算を査定するを妥當と信ず事務所費の節減之は元より行政委員會の權内にありと雖も行政委員は一ヶ年を限り代はるを以て後に廻さんと欲する爲漸次延期するの弊あり依て民會に於て其意見を徹し行政委員會にて決行するの必要あれば此所にて主もなる意見を決し豫算調査の際充

(24)

分注意を拂はれん事を望む

鈴木議長 御質問あらば充分せられたし

中戸川忠三君 蔵入人力車の部に於て營業用人力車及び自用人力車延びあり營業用

西本委員 三万五千六百十輛を十二にて割れば出づべし

中戸川忠三君 仮りに三千台ありとし其鑑札を英租界及支那街の如く鑑札にし登記

せしめて登記料を徴收せば英租界に備ひ一輛に付き二弗又支那街と同一にするも一弗を徴し得而して鑑札は僅か十仙にて足れば支那街と同じくするも一合に付九十仙

英租界と均しくすれば全一弗九十仙の収入増加を來す譯なれば日本租界に在りても

至急實行しては如何

鈴木議長 人力車税は不足なれば電車公司より取る事となり居れり

中戸川忠三君 然らば他の名目にしては如何

鈴木議長 研究する事とせん

中戸川忠三君 本員の説に依れば民團財政は一ヶ年約三千弗の増収ある譯なり

福山委員 本件は充分研究するの必要あり

中戸川忠三君 若し我租界にて實行せば車夫等は喜んで之を納付すべし本員は試

みに之れを訊せしに各租界並に支那街共鑑札は盜まれ易し然るに英租界の如き假令

鑑札を盜まるゝも一向差向へなく英工部局に番號の控へありて納税期間の終る迄は

有効と認めらるゝを以て車夫等は喜んで之を買ふ且つ蔵入も三千弗許り増加するの

理なり

鈴木議長 本件は最後に財源調査會章程の議案に上るを以て調査會成立の上該會に

て調査する事とすへし

鈴木議長 豫算編成に就き其方針を會計主任より一應諸君に説明せしむへし(必要

なしと稱する者あり)

福山委員 本年の豫算案も別に昨年と變はりし事なし編成上蔵入は現在の状況を主

とし蔵出も亦現在の状況より打算せるものにて單に項目の内容は蔵出第一欸の事務

所費中に昨年は技手の俸給ありしを本年は土木費に移せり只之は項目の變化せるの

みにて他の一は第十二欸の公園費を四十三年度にては特別基金中に大和公園基金あ

りて公園係俸給のみは公園費より支出したるも本年は状態を變更し一般の經常部よ

り支出することとせり是多少趣を異にせると他は土木費に於て臨時部第三欸土木費

三千弗の豫算を昨年度民會の決議に基き道路の大修繕を爲すに充てたる費用を加算

せり夫に隨つて三千弗の土木費増加せり大体に於て豫算の變化は是位にて總べて豫

算は現在の状態を主とし蔵入も蔵出も夫より打算せり

富成一二君 此豫算案を見るに蔵出の部共立學堂の補助費は削られざれども支那人の

話に依れば本年度より補助額の三分の一を減せらるゝの事なるが夫は事實なるや

小幡委員 共立學堂の補助金は數年來宿題の如き感ありて毎回議題に上り或は全廢

(25)

説を唱へ或は反對に増加説を唱ふる等區々として一定せざるが一面より觀察せば此

教育補助は支那人の教育を目的とするものにて教育の効果は勿論なれども尙ほ他に

支那人の懐柔策ともなる換言せば支那人と日本人とが仲良くなること云ふ一得あり故

に全廢は其目的より云ふも其からざれば矢張り補助は必要なるに由り補助金額も從

來は多く給せしも本年は豫備費僅かに二百九十四弗を剩すのみにて斯る豫算にては

民團の財政頗る困難なるを以て各方面に向つても節約を加へ其他事務所費或は日本

小學校の費用も節減する事とし實は支那人側にしては領事より御話しを願ひ相談

を願ひ一千二百弗を補助する事とし併し豫算案は其前既に印刷しありたるを以

て豫算は前年の通りを爲し置けり而して其際共立學堂學堂に領事を介して相談せし

は從來共立學堂には授業料の制なし日本學堂にては毎月一弗の授業料を徴收するに

より共立學堂も授業料を徴收せば是丈の補助の必要なく學生も昨年は百五十名あり

本年は更に百八十名の入學者ありと云へり是は多少懸値あらんも兎に角一弗宛徴收

せば百餘弗返りに五十仙宛徴收するも八九十弗を得此方針を採り經費を節減せば立

行くべしとの事なりしを以て領事より話を願ひ共立學堂の補助を減するのみに

はならず臨時防疫費非常に多し要するも其金員は可成支那人よりは徴收せず日本人

より徴收する事とし即ち支那人には増税せざる代はり此方面の補助を減する旨を通

せしに學堂も承諾し有志者の寄附を募るか又は授業料を徴收する事とし毎月百弗の

補助にて經營する旨を答へたり

富成一二君 然らば全く三分の一補助を減するや

小幡委員 然り

富成一二君 民會は毎年開かるゝも從來支那人は民會及民團の何者たるやを知らざ

りしが近來支那人間にも自治思想を進め最早憲政と憲兵を聞進ふる如きことなく我

民會を知るに至り昨年度の如き雙子は殆んどなく昨年は本員宅に隣せる支那人を説

き共立學堂補助金二百弗を請求する建議を爲さんとし委任状を集めんとしたるに此

期に於て委任状は一も集まらざりし元來支那人は領事館警察署乃至租界局のお役人

と云はるれば逸早く恐れを懐き退引するの氣風あり昨年は當方より委任状を請ふも

與れざりしに本年は先方より委任状委任状と騒ぎ立て彼等にも民團を解するに幸り

本夕も委任状十五六通を携へ此所に二名の代理者出席せり尙ほ之にて足らざれば幾

名にて出席すべしと騒擾を極むるを本員は制止せり斯かる有様にて支那人の理由

とせざる所は日本學堂には七千餘弗の補助あるに係はらず支那學堂は僅かに二千弗に

過ぎず一方租界局に納むる税金を見るに支那人は一万四千弗あるに日本人は九千弗

に止まれり而して生徒は實數百名以上ありて日本學堂と全一なり然るに僅か二千弗

の補助を尙ほ削減するは不當なりと殊に本員は昨年の民團に於て毒口を放てるを

以て支那人の委任状を面白からず思ひ居たるに本年は彼等より委任状を貰ひ勢ひ日

本人の對支那人政策を攻撃しつゝあり毎月五十弗の補助を減するとして年僅か六百

弗に過ぎず之が爲めに支那人の感傷を害す如きは正に租界の不利益ならざるや

(26)

有効と認めらるゝを以て車夫等は喜んで之を買ふ且つ蔵入も三千弗許り増加するの

理なり

鈴木議長 本件は最後に財源調査會章程の議案に上るを以て調査會成立の上該會に

て調査する事とすへし

鈴木議長 豫算編成に就き其方針を會計主任より一應諸君に説明せしむへし(必要

なしと稱する者あり)

福山委員 本年の豫算案も別に昨年と變はりし事なし編成上蔵入は現在の状況を主

とし蔵出も亦現在の状況より打算せるものにて單に項目の内容は蔵出第一欸の事務

所費中に昨年は技手の俸給ありしを本年は土木費に移せり只之は項目の變化せるの

みにて他の一は第十二欸の公園費を四十三年度にては特別基金中に大和公園基金あ

りて公園係俸給のみは公園費より支出したるも本年は状態を變更し一般の經常部よ

り支出することとせり是多少趣を異にせると他は土木費に於て臨時部第三欸土木費

三千弗の豫算を昨年度民會の決議に基き道路の大修繕を爲すに充てたる費用を加算

せり夫に隨つて三千弗の土木費増加せり大体に於て豫算の變化は是位にて總べて豫

算は現在の状態を主とし蔵入も蔵出も夫より打算せり

富成一二君 此豫算案を見るに蔵出の部共立學堂の補助費は削られざれども支那人の

話に依れば本年度より補助額の三分の一を減せらるゝの事なるが夫は事實なるや

小幡委員 共立學堂の補助金は數年來宿題の如き感ありて毎回議題に上り或は全廢

(30)

見を述べず本予算案は何れ審査委員に付託せざるべければ新たに任に就く行政委員諸君に一言希望として私見を述べん夫は先きに富成君の語に依り本員は其意を得たり目下の場合が平常と全に異様に支那學堂に補助金を云々せば彼等に感懐を懐かしむる憂あり然れども本年の予算は餘程困難なれば其結果或は多少の削減を加ふるも此減額は或期間を定めては如何本年度内止むを得ざれば減するも之を永久に削るときは來年支那人が如何なる方針を取るやも計られず僅か五百七百の事に於て感情問題を惹起しては却つて反對の結果を來す恐れあり故に本員は此際一定の期間を切る事を望む

小幡總領事 注意迄に一言せん今富成君の述べし説に依れば近來支那人が自治政治に對する趣味を増し租界の自治行政に就ては彼等に権限あるを知るの時機に達せりとのことなるが是は大に参考とすべき事に元來支那人に自治の權能を許すは獨り日本のみにて英佛獨も之を許さざるなり而して是は日本政府に於て深き方針のあること、思考するに第二次民會に際し支那人の參政權を制限するの建議ありて其當時外務大臣に宛て民團の意見として上申せしが政府に於て當時更に研究しつゝあるならん本件は大問題にして支那人に參政權を濫用せしむれば年々租界に於ける日清人間に困却する事を生せん依つて今に於て發案し將來の妨害を未然に防ぐ要あれば研究の上大体に於て民團の建議に賛成し上申する所ありたるが未だ其回答に接せず富成君の説は頗る趣味ある現象と認む外務省直屬の官憲のみならず租界居留民とし

(29)

藤田語郎君 本員は富成君の説に賛成す昨年民會に於て増加し本年又減少するに至つて面白からず従前の通りによべし共立學堂の補助費を三分の一減せずとも削減すべきものは他の方面に於てもあり而も僅少なる補助を削りて支那人の感情を害する如きは策の得たるものに非ず

小幡委員 僅少の事柄にて外交上の不利を來すが如きは好まざる所なるも此補助費は前三年に亘り豫算審査委員會に於て毎回協議を重ね何日も全廢説多きを占めたるが元來教育事業は高尚にして其目的も亦美譽なれば勉めて獎勵するが當然なれ共現に民團財政の状況を見るに民團大部分に經費多く豫備金と云ふものなく先きに高柳君の説きし如く事務所費にも日本の小學校にも能ふ限り節約を加へ他の土木衛生にも節約を行ふを得ば結算なれども遺憾ながら事務は人間の勉強に依りて渉り租界局の仕事に滞滯も來さざらんが道路の悪しきは勉強にて間に合はず人間は勉強するとして此方面には經費を削減するを得ず故に他の各方面に出來得る限り節約を加へしものにて共立學堂の如き外國人に關係せるものは前以て一應打合せを爲し其後實行する事とせざるなり

藤田語郎君 領事の手を経しは左迄大なる問題なりや

小幡委員 問題は小なるも學堂に關しては總べて領事の統率する所にて任命等も領事の權限内にあり監督者の呼出しも領事に依頼する例なり

豊岡委員 本員は一個人として此問題に付き希望を述べん第一回の質問に對する意

(32)

用する惡弊を残す恐れも此邊も充分御熟考ありたし殊に民團法の組織は支那人に全部の權能を與へたるに非ず或は行政委員の如く半数以下に外人を制限せるを見ても或程度迄は參政權を制限せるものと知るべし之は特に御注意を請ふ若し萬一五十弗を減せず依然百五十弗を要する議決を爲すも領事は一旦決定せる以上は体面を維持し威嚴を保つ必要上相當の手段を執るべし

中戸川忠三君 學校の件は能く判然せり租界市場は今後市場として置くや若し市場として置くならば繁盛策を採られたし又見込なければ他に取入の増す方法を講じては如何行政委員會に質問す

豊岡委員 中戸川君の答辯を爲す前に學校の方を片付けられたし

藤田語郎君 總領事の御意見に對し御尋し度き事あり民會に於て五十弗補助を削減せざる議決を爲すも監督官廳に於て許可せざるべし故に領事の骨折として復舊し領事館より復舊せしむるとせば支那人には分らずして領事の体面も保たれ其策ならずや

豊岡委員 藤田君の意見とは異なり個人として學務委員に尋問す補助削減は今年度のみなるか又は永くなるか

小幡委員 本年に限らず年度の模様を認め必要と感ずる迄は或は二年三年になるや又來年度に復舊するか不明なり要するに民團に於て學校の發展を認めたるときは何時にても復舊するの意思なり

豊岡委員 共立學堂の補助削減に就ては監督官憲より御注意の演説もあり本年の豫

(31)

ても深く御注意あらん事を望む共立學堂は當初の成立を聞きしに或日本の布教師が職を失ひ斗米に窮するに由りて思ひ立ち當時領事たりし加藤本四郎氏に相談の結果成立せるものにて其當時は日本語修業の生徒を教へ居たるに過ぎざりしと或は之は誤りなるやも計られざれども前民會議長安川雄之助君も斯く語りし事あり本來民團が支那人の教育に關する基礎を造る意志に非ず爾後の行政委員も共立學堂廢止説を唱へ全廢せんとせしを本領事一人にて存続を主張し今日迄維持し來れるものにて昨年増額せし補助金百五十弗の内五十弗だけ此際削減する事に行政委員會にて定め先般鈴木委員長及小幡委員領事館に來り目下防疫に多大の費用を要し各方面共出來得る限り經費の削減を圖る事とし或は事務所費或は日本小學校費或は商業會議所寄附金等種々なる案を造り其内賛成もあり不賛成もあり共立學堂の補助費も今必ずしも五十弗削減すればとて租界其他に惡しき結果を及ぼさざるを以て賛成せる旨を告げ行政委員よりの請求により共立學堂の學董を呼び防疫費の豫算より各方面の費用を節約する趣を傳へ其意を休し貰ひ多くの學董に相談せし結果彼等も承諾して己に結末を告げたるに今富成君の説の如く又もや民會にて盛返せば領事は立場に困却すべし原來行政委員の決議は民會を通過すべきものと信じ斯く取計ひしものにて又五十弗の補助を減すればとて波瀾を起す如き事なり今民會にて支那人が運動の結果通過せば領事が支那人に對し行政を布く上に於て困る場合を生ず此五十弗の削減に就ては諸君も充分御研究ありん種々將來に於て支那人が自治團體に加はり參政權を濫

算状態は非常に苦しきを以て各方面より経費を減する結果として五十弗補助を減するも其意思支那人に徹底せしめ運動は止めん豫算委員諸君は學務委員より話の通り今年は止むを得ず削減するも何時たりとも復舊し得る心持にて處すれば支那人は反抗せざるべし其方針を附加されん事を望む

友成貞君 日程第六、第七、第八は委員付託にすべし  
鈴木議長 富成君に一言今總領事より注意のありし如く其立學堂の補助問題は追ては適當に取計ふべければ支那人等に悪感を抱かしめざる様御話しあり度し

富成一二君 本員は支那語に餘り巧みならず以前も家屋取壊しの際世凱云々の事もあり今晩筆談にて彼等の理屈を知りし位にて總領事の意見なれば只支那人は恐れ押へ付けらるゝ如き感じを有し昨年は委任状の如き可成日本人に渡さざりしが本年は先方より持参する如き有様なれ共白帽子か來ると困る等の言を以てせり只夫等の事情の爲めに本員は一言述べしのみ

富成一二君 授業料を徴収するは到底六ヶ敷昨年も内地各地方に照會し取調べたるに今日にては我々郷里の如き山の奥にある小學校にては授業料は徴収せず模範町村にある小學校は勿論徴収せざるに(簡單と呼ぶ者あり)殊に天津にして徴収するは不公平なり

小幡委員 支那人は事實に於て六百弗位補助金が増加するも左迄喜ばず加ふるに他の方面に緩和策あり而して支那人を教育することに就きては支那人は喜ぶものと信

じ督つて同學堂の状況を提學使に話せしに却つて要らざるか世話の如き態度を取れり之より推察せば少數の支那人は兎も角も大体は激昂する如きことなかるべきかと思ふ

鈴木議長 友成君の委員付託説に異議なきや(異議なし)  
鈴木議長 豫算案審査委員は何名にすべきや(五名と唱ふる者あり)

西承茂吉君 市場の件は其儘と成りしも臨時財源調査會の議案あり同時に委員の選舉等もあれば此際提言さるゝ方可なり

中戸川忠三君 租界に牛羊公司なるものありて殆んど租界專賣の有様なるが試みに三四軒より買ひに赴かば已に賣切れとなるに由り需用者は止むを得ず勢ひ佛租界市場に赴く事となり其序でに魚類野菜等も買ひ來るに由り左なくとも救しき日本租界市場は一層の寂莫を感じ伊榮號の如き大に打撃を蒙り居れり

鈴木議長 豫算審査委員を選挙するに當り高柳君よりの提案は其儘委員に付託すべきや  
吉田委員 高柳君の説は民會に於て先決するの要あり(委員付託にすべしと呼ぶ者あり)

鈴木議長 委員付託に賛成者多數と認むを以て其儘委員に付託すべし  
鈴木議長 是より豫算案審査委員を選挙すべし(議長の指名と呼ぶ者あり)

鈴木議長 議長の指名に異議なきや(異議なし)

(33)

鈴木議長 異議なきに由り指名すべし  
永峰與一君 高柳松一郎君 松岡保之助君 友成貞君 岡村繁造君  
以上五名を指名します

(34)

鈴木議長 日程第六、第七、第八の三案は審査委員會の審査に付託します  
鈴木議長 最早十一時十五分過ぎなれば本日は之にて閉會しては如何(やるべしと云ふ者あり)

西村委員 残り問題は極めて簡單なれば本日片付くべし  
鈴木議長 十二時迄は續行され度し  
鈴木議長 日程第九、天津尋常高等小學校職員旅費規則中改正案

鈴木議長 日程第十、天津尋常高等小學校職員給與規則中改正案  
鈴木議長 是より日程第九に移る日程第十も關聯せる問題にて極めて簡單なれば全時に議さん異議なきや(異議なし)

鈴木議長 本案は議會を省略しては如何(賛成)  
鈴木議長 本案は議會を省略しては如何(賛成)  
鈴木議長 本案は議會を省略しては如何(賛成)

鈴木議長 本案は異議なきに由り原案通過と認む  
●日程第十一、取得課金規則中改正案

鈴木議長 日程第十一を議すべし本案も議會を省略しては如何(異議なし)  
鈴木議長 異議なきに由り議會を省略し直ちに決を採るべし本案は原案に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 本案は滿場賛成に付原案可決と認む  
●日程第十二、營業課金規則中改正案

鈴木議長 是より日程第十二に移る本案も亦議會を省略しては如何(異議なし)  
鈴木議長 異議なきに由り議會を省略し直ちに採決せん本案に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り原案可決と認む  
●日程第十三、雜種課金規則中改正案

鈴木議長 是より日程第十三を議すべし本案の一等料理店二十弗にては廉過ぎるとの説あり之を三十弗と改めては如何(議題外なりと呼ぶ者あり)

鈴木議長 書を入れては如何(そんな事は出來ずと云ふ者あり)  
鈴木議長 是れでは原案の通りとして改正の理由を担任者より説明を爲さしむべし

鈴木議長 本員は擔任者に非るも本案を説明せん置屋業……(係りに非ず等の言にては無責任なりと唱ふる者あり)

沖田委員 本案の説明をなすべし從來料理店より藝妓酌婦に至る迄課税せるに獨り藝妓置屋に限り課税せざるは不公平なり殊に置屋税は内地何處に行くも之を見る財政の苦しき爲めには各方面に巨り収入を増加するの必要あるを以て本案を提出せり

(37)

(賛成々々)  
 千葉初藏君 置屋税は内地何處にもあるを以て賛成なり其他當天津には洋妾五六十年あり之等よりも税金二弗宛を徴收しては如何(拍手)(笑聲起る)  
 鈴木議長 然らば課金項目に洋妾の目を造る動議を提出すべし(笑聲起る)  
 中戸川忠三君 本員は原案に賛成す  
 鈴木藤藏君 置屋に税を課するも僅か三百弗か五百弗にして此僅額を徴収せざるも差向へなからずや(もてるよと呼ぶ者あり)  
 藤田語郎君 置屋業は領事館令にありや(ひやく)  
 福山委員 置屋に課税するは單に財源を得るのみに非ず之は藝妓を抱えざる料理屋等の權衡上課税するも當然と認めたるなり  
 鈴木議長 本案は別に異論もなき様なれば議會を省略しては如何(賛成)  
 鈴木議長 原案に賛成の諸君は起立(満場起立)  
 鈴木議長 原案可決と認む  
 中戸川忠三君 藝妓若し自前なれば何處より支拂ふか  
 鈴木議長 納税の義務なし  
 ●日程第十四、碼頭規則中改正案  
 鈴木議長 引續き日程第十四を討議すべし  
 鈴木議長 本案は只從來用ひし規則なる文字を條例と改めたるのみに至極簡單なれば議會を省略せんと思ふ(異議なし)

(38)

鈴木議長 異議なきに由り直ちに採決すべし本案通過に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 異議なきに由り原案可決と認む  
 鈴木議長 日程第十七に在る臨時財源調査會章程案を第十五に變更し先きに議さん異議なきや(異議なし)  
 ●日程第十五、臨時財源調査會章程案  
 鈴木議長 本員は原案起草者として一言説明せん本案は將來の財源を調査すると同時に既定の税制を整理し課金の負担を公平にし且つ白河護岸工事若は道路の開修等其他臨時費用の支辦法を研究し確實なる民間財政の基礎を造らんとするに在り而て公平を保つ爲め支那人よりも委員選出する方宜しからんと思ふ實は此種の規程は行政委員會の權能に屬するものなれども課金の増減は民間事務の要部を占むるを以て事を鄭重にせんか爲に民會の協賛を求めたる次第なれば其思召を以て審議あり度し友成貞君 鈴木君の説明の如く本件は行政委員會にて出來得る事なれば民會に諮る必要なし  
 鈴木議長 本章程第三條にある通り調査委員の半数は民會議員より選舉する筈なれば此点に於ても民會の全意を求め置く方宜しからんとの見解なり  
 富成一二君 行政委員會議長に質問す本民會に於ては經費節減の聲議場が高きが前きの民會議長安川雄之助君が滿洲日々新聞記者に向ひ述べし説とて全新紙に登載せ

(39)

しを見るに天津民團の歳入出は年々七萬弗に達し一萬弗の剩餘を生し財政の餘裕尙ほ綽々たりと然るに現在の行政委員は僅か半歳を経過せざる今日斯かる窮狀を暴露す果して面目ありや否や  
 友成貞君 臨時財源調査會の設立の事のみ民會に諮り詳細は行政委員會に一任する方便宜ならずや(賛成)  
 吉田委員 友成君の修正案は尤もなるも財源を求むる上に於て可成重味を附し位附けをする必要あり行政委員會にて爲し得るも民會にて調査會を有効たらしむる必要あり  
 友成貞君 本員の發案を取消し修正案として第三條の「行政委員會に於て之を選舉す」とあるを「民會に於て之を選舉す」と改めては如何  
 高柳松一郎君 支那人を入れざる方可なり(矛盾極まると呼ぶ者あり)  
 西村博君 友成君の修正案に賛成  
 友成貞君 乃ち本會に調査委員十名を置き其半数は行政委員中より其半数は居留民會議員中より民會に於て選舉すべしと修正すべし  
 吉田委員 民會にて委員を選ばば行政委員多く當選すべし財政事項は行政委員の多く加はるは不可なれば行政委員會に於て各方面より選舉すべし  
 高柳松一郎君 原案に賛成  
 鈴木議長 友成君の修正案に賛成者は起立(起立者少數)

(40)

鈴木議長 友成君の修正案に賛成者少數に付し議會を省略して原案可決と認めて異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 然らば原案の通り確定と致しす  
 鈴木議長 本夕は之にて閉會致します尙ほ豫算案審査委員會は來る二十二日午後七時租界局に於て開會すべし民會は明二十一日二十二日休會し來る二十三日午後七時より開會致します(拍手) 時に午後十一時五十八分  
 第一一回 三月二十三日 會場 日本俱樂部  
 議事日程  
 ●日程第一、明治四十四年度民團歳入出總豫算案 (第二讀會)  
 午後八時七分開會、議員の出席若は代表せらるる者六十八名  
 鈴木議長 議員の出席若は代表せらるる者六十八名  
 鈴木議長 日程第一、明治四十四年度民團歳入出總豫算案に就て特別審査委員會の報告あり是より朗讀せしむべし  
 (西村書記朗讀)  
 明治四十四年度居留民團歳入出總豫算案審査報告  
 本案は特別委員會に於て審査の結果歳入經常部及歳出經常部共別冊の通り修正し歳出臨時部は原案の通り可決致候間此段及報告候也

明治四十四年三月二十三日

審査委員長 友成貞

民會議長鈴木敬親殿

明治四十四年度居留民團歳入出總豫算修正案

歳入

一 銀七萬零百零五圓五拾參仙也

合計銀七萬零百零五圓五拾參仙也

歳出

一 銀六萬四千九百四拾九圓零五仙也

一 銀五千五百五拾六圓四拾八仙也

合計銀七萬零百零五圓五拾參仙也

經常部豫算高

臨時部豫算高

鈴木議長 只今朗讀の外修正の数字は諸君のお手許に配付しあれば朗讀を省略致し

ます

鈴木議長 本案に付き審査委員長より審査の理由及び結果を報告すべし

友成審査委員長 本員は前回の會議に於て諸君より我々五名に明治四十四年度居留

民團歳入出總豫算案全年度特別會計臨時防疫費歳入出豫算案並に臨時防疫費特別附

加金賦課徴收の件の審査を付託せられしに由り我々五名は去る二十一日午後七時よ

り租界局に於て會議を開き行政委員諸君の出席を求め審査せし結果諸君のお手許に

配付せる修正案を可決せしに就き其理由を説明すべし、明治四十四年度民團歳入出

總豫算案は歳入の部に於て取得課金、營業課金、雜種課金、使用料、手数料、財産出生

收入、授業料及び雜收入の各科目に亘り一々詳細の審査を遂げ且つ過去一年間任に

在りし行政委員諸君の意見を徴し調査せし結果現在計上されし豫算總額に更に増減

の餘地なく原案の儘に可決せり只歳入の部に於て前同決議せし雜種課金中改正の結

果日本藝殿置屋に課税する事となり此改正は餘例として効力は未だ完全に生ぜざ

れ共不日完了する事と信じ夫に因り自然に生ずる歳入増額を四十四年度豫算案に計

上すると、し手續終らざるを計上するは不當の感ありしに由り列席されし行政委員

諸君に協議せしに行政委員諸君に於ても前例あるを以て計上するに異議なしとのこ

となりしを以て直ちに其數幾何あるかの調査を警察署に問合せ夫を計算せしに一ヶ

年八百〇四圓の増額となりしに由り之を歳入の部に加へ合計を算せしに七萬〇百五

圓五十三仙となりしに由り其通り修正可決せり次に歳入の部に就き審査せしが各豫算

中歳出の部は最も重要な部は云ふ迄もなく殊に四十四年度に在りては民團開設以來

未曾有の經費負擔たれば出來得る限り節約を加ふるの方針を以て調査を行ひたり詳

言せば民團が各分擔事務を經營し進行する上に於て妨げざる限り多少なり共節約を

加へ民團財政の基礎を鞏固にする趣旨を以て審査を凝らし且つ行政委員の意見も質

せしが大体に於ては行政委員會が充分嚴密なる調査を行ひ豫算を編成せるは諸君も

御承知の如くにて各事項の費目に至る迄我々が相當と認むるより以上の節約を加へ

(41)

(42)

(43)

(44)

あり例へば教育費の如き内地に於ては教員の待遇法を改め種々優待の方法設けられ

たるに依り當地に在る教員の待遇も尚は一層優遇するを適當と認むるにも係はらず

本年度豫算の状態にては之を實行する事はさるを以て已むなく之を次に譲りた

る由なり、其他土木、衛生等各費目に就き詳細に審査せしが何れも我々委員の満足

する所なり、尤も豫算編成後二三事情の變はりし爲に及ん國民團財政の基礎を鞏固にす

る方針より從來の習慣たる事務の繁雜を刷新しても民團將來の爲めに多少の削減を

加ふるの必要を認め二三の修正を加へたり乃ち修正案第一、事務所費に於て原案に

は土木技師及衛生技師の俸給手當が土木費及衛生費の内含まれ昨年度の事務所費

より一千七百二十七圓九十五仙減せるも是は其形式上減せし如く見ゆるのみにて土

木技師及び衛生技師等しく租界局吏員に相違なければ事務所費の内加へるを適

當と認め土木費及衛生費の内より兩人の俸給、手當を引去り事務所費に加へたり、

而して第一、事務所費中一、俸給二手當と年來二項目に分けあるも之を一項目に

合するを適當なりと認めたるを以て一項目にせり爾すと原案に従ふときは一万〇

八百九十八圓に達す然るに前同事務所費節約の發議あり審査委員に注意の希望あり

しに由り我々委員は慎重に審査せし結果一萬〇八百餘圓の内約二千圓減するも事務

に滞滯を來たさざるへきを認め二千圓を削減し都合八千八百九十八圓に修正せり此

俸給及年末手當金の削減に就ては行政委員諸君に交渉し實地の状況を質したるに俸

給、手當に於て二千圓を削減すれば從來に比し局に當る者は多忙ならんも本年度は

經費多端の際なれば忍んで局員を奮勵せば機關の運用に支障を來さざるへしとの意

見にて全意を表されたるを以て我々審査委員會は二千圓減額に修正を加へ可決せり

土木費も其他各項に亘り詳細なく取調べしが現在の豫算は最も節約を加へ實際の

所を計上しありて更に削減の餘地を發見せず只前述の通り技師の俸給並に手當を事

務所費の中に編入したるのみなり教育費に於て第十六教育補助費一千八百六十圓の

豫算案なるも豫算編成後經費節約上學堂經營者と行政委員に於て交渉の結果一千二

百圓補助するに同意せしに依り六百六十圓を削減し一千二百圓に修正せり尚ほ第八

の旅費は二百五十圓の豫算なるも豫算編成後新教員を増聘する必要を生じ旅費に不

足を來す事情發生したる由に付三百五十圓を増し六百圓とせし結果合計にて教育費

八千六百七十五圓三十二仙に修正可決せり

第六款衛生費も前述の如く技師の俸給及年末手當金を事務所費中に移せしの外修正

の餘地なし、第十四款豫備費は豫算外の支出又は豫算超過の場合に支出する費目な

るを以て相當の金額を置くの必要を認め歳出の部に於て二三の修正を加へたる結果

餘裕を生じたるを以て夫を豫備費に編入し三千三百七十三圓八十七仙に改めたり而

して夫等の結果として歳出合計六万四千九百四十九圓〇五仙に修正可決せり、臨時

部歳出も亦詳細に審査を遂げたるも更に削減の餘地なく原案の通り可決し該豫算

案に關聯せる審査は上述の通り可決せり

西本委員 只今豫算案審査委員長の報告に依れば事務所費二千圓の削減に對し行政

(45)

委員の全意を經たりとの一言ありしが果して行政委員は之に全意せしや無論列席の上意見は述べし我々行政委員は全意せし事更になし又事務所費の内二千弗減するも將來必ず行政委員の手を經るものにて我々の如き現行政委員は本日限りの命なり然るものが將來の問題に對つて全意するを斷言する譯なし本員は中途にして欠席し充分承知せざるも二千弗削減修正案に現行政委員が全意する如き事斷じてなしと思考す是は恐らく何等かの間違ならん一應行政委員會議長に伺ひ度し

鈴木藤藏君 本員は行政委員會議長として西本君の質問に答へん西本君は中途にして退席せしに由り或は御承知なるべきも例年の豫算委員會には行政委員會議長を召集せざりしも本年は前會議に於て豫算委員會付託の際吏員の俸給に削減を加ふるの意向見ゆるを以て既定の歳出に削減を加ふる場合は行政委員會議長の同意を求むるは當然の手續なれば斯る場合を想像して特に行政委員會議長を召集して西本君の歸りし後豫算委員會より第一款に於て二千弗削減の全意を求められたるを以て臨時行政委員會議を開き同意を與へたれば委員長の報告に間違なし

鈴木藤藏君 此事項に就て御質問あらば質問すべし若しなければ全部に亘り質問を受けん又審査會の調査は充分諸君に満足を得たことと思ふに付き成るべく之を尊重して審議あらんことを望む次に議事の進行を圖らん爲め一言し置くべし質問は幾回にても御隨意なれども意見は賛成者と反對者と交るゝ發言せられ一人にして二度も三度も發言せらざる様御注意ありたし

(46)

藤田語郎君 臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件に付き質問して可なるや

鈴木藤藏君 未だ其案に入らず

鈴木藤藏君 歳入の部第二款雜種課金第二項の酌減は月二弗二十四名とあり五十有餘名の藝妓あるに比し甚だ少し今少しなきや又料理店に居るも配婦の名義にあらずして下女或は産婆等の名目を附し脱税せる者なきや

鈴木藤藏君 御参考の爲め主任の吏員に説明させん

黒澤書記 参考人として一言答へん本豫算案に酌減二十四名とあるは警察署よりの報告を根據とし人数を記載せり實際は之より以上の酌減ありと思ふ然れども内縁の妻等ありて事情止むを得ざるの結果斯かる數に止まされり

鈴木藤藏君 本員は昨年度民會に於て酌減の税金を上ぐるに賛成せしが昨年の儘ならば何名位ありや酌減の税金を上ぐる毎に減少する傾あり殊に藝妓に比し酌減の數甚だ少し斯る現象は事實上受取り難し民團當局者は自然の成行に任せるに非ずや

鈴木藤藏君 本員は行政委員として一言せん民團當局者が自然の成行に放任し居るに非ざるも藝妓及酌減は警察署の許可を受け營業し居る者なれば警察署の報告を正確と認むるの外なけん

鈴木藤藏君 警察署の報告以外は知らずと云ふも警察署は税金に關係なし故に酌減に對し警察署と民團の解釋は多少異なる点あらん本員は將來の行政委員が警察署と交渉するの必要ありと認む荷も民團財政に關係ある以上は警察署に充分交渉の上項

(47)

目を増す事に願ひ度し

鈴木藤藏君 御希望の通り取計ふべし

鈴木藤藏君 歳入の部水道料の項を見るに千二百七十八萬六千八百十三瓦とあるが歳出の項を見るに平均百二十万〇五百七十五瓦とあり是を一ヶ年に計上せば千三百四十万六千九百五十瓦となり歳出の量と歳入の量と其差六十三万六千餘瓦あり是は如何なる理由ぞ

福山委員 詳はしくは知らざるも其差は若干ある筈にて歳出の支拂は水の原料になり歳入として此部に計上せるは水代を受取る量にして其他公園の噴水にも使用し又火災の際の如きは一度に多量を要す夫等は歳入の部に入らず其邊を觀察されたり

鈴木藤藏君 公園の用水は別項公園費の内六十三万瓦あり要するに其差は火災の時使用するのみなりや

鈴木藤藏君 參考として局員に説明せしめん

田中書記 此差は歳入の單價七十五仙歳出の單價五十仙の相違より來るものと御承知ありたし

鈴木藤藏君 金額に非ず瓦の差なり六十二萬餘瓦の差なり火災も度々なき筈にて他に要する水量は豫算に計上あり世上の話を聞けば賣るに際しては水の量り方悪しく十瓦と雖實際は九瓦より以上は無しの事なるが斯く迄にして尙ほ大したる減量あるは如何なる理由か或は租界局が負入るゝ時及賣る時に量目を誤り居らざるか

(48)

田中書記 水量の入は實際なるも出は是程要らざる見込にて多少減すべし事實に於て是は多少増すやも知れず

鈴木藤藏君 増せば尙ほ困るべし

田中書記 此豫算は整然と立つる能はず

鈴木藤藏君 夫にても千二百七十八万六千八百十三瓦の代金を受取り千三百四十萬六千九百五十瓦の水代を支拂ふ其差甚だし此豫算は實に可笑し租界局より賣る時に水の盛感しくば出が増の道理にて九瓦買ひ十瓦賣れば今少し差量少き筈なるに斯くの如く多し本員は殆んど了解に苦しむ

中戸川忠三君 量る際「メック」より洩る量夥し此等に關係なきや

鈴木藤藏君 「メック」より洩にして多量に流失する筈なし

田中書記 出火等の場合も案外多きを要す例へば共立病院火災の際も唧筒二台にて使用したる水代五十弗以上を要せり

鈴木藤藏君 五十弗と云はば水量十萬瓦共立病院位の火災に十萬瓦の水を要すとせば少くも年十六回以上火災ある筈なれ共斯かる事なし

小幡委員 本員は水に關係なれども一言述べたし歳出歳入の水量の差は或は流出するやも知ず兎も角も賣る分量と買ふ分量の差違ありとの鈴木君の説なるが是は實際の數量相違すとせば或は陰武者のあるやも計られず何處へ流るゝか萬と研究を要す賣る分量は歳入にあり歳出は買ふ分量にして此間六十二萬瓦の差は何處へ行きし



(49)

か研究せざる可からず是は土木に關係するが一方鑛管の洩水する所あるか又水道柱より一回宛出す毎に餘程洩る如くもあり且つ水道柱の許に方形の穴あり其中には絶へず清水を湛へ居れるに支那人等は之を流水全様に考へ隨意に汲み去るを自撃する事往々あり夫等の結果が積りて大をなせるに非ざれば札の賣り様に誤魔化しありと思惟さる支拂の分には何等の不審なし其差は火災及鐵管不完全なる爲め表面に現はれずして地中に流水しつゝあるか今一の原因は賣るに際し水道柱より莫大の洩水す之等を一ヶ月間計上せば恐らく六十二万瓦に達するやも知れず其洩水の分量が幾何なるやは當事者に調査を依頼せば判明すべし本員は此差が一は火災一は鐵管より洩水向他の一は水道柱より洩水するものに起因せざるやに惟ふ

鈴木藤藏君 支那街よりの入口にある「メイトル」と租界内にある「メイトル」と相違せるに非ずや賣水の高低と雖大低「メイトル」あり裏面に何等かの關係あるに非ずや殊に水を買ふ者が十瓦買はし實量は八瓦よりなし等の苦情ありとすれば其差は益々増大となり實際は二百万瓦に達するかも知れず是は將來の行政委員諸君に慎重なる態度を以て調査されん事を希望す

鈴木藤藏君 今後能く調査せしむへし

藤田語郎君 本員は豫算編成は不案内にて知らざるも歳入に於ける水量と歳出に於ける水量と全量なるを至當とするに非ずや而して決算の際消費分量を計上するを當然と思ふ豫算の水量は相方共全一に火災等の時に使用せし分は欠損に出づるが

(50)

豫算の本位と思ふ

鈴木藤藏君 本件に就ては本年は致し方なし將來は充分注意を拂ひ豫算の編成も御意見の如くにせしむへし

中戸川忠三君 前回は提言せし人力車番號登記料の件に付き本員の考へにては一年二千乃至三千弗の収入増加あり今事務所費を二千弗減するより収入を増加する方法確にあり夫等を研究ありしや

鈴木藤藏君 此際研究は困難にて各租界の状態を視る必要もあり且つ次に臨時財源調査委員會の組織もあり之には各方面より意見を集むる筈なれば其際議に上すべし

中戸川忠三君 財源調査會には上るや

鈴木藤藏君 其考へなり

鈴木藤藏君 可成本夜中に第四次民會の終了を告げなければ質問あらば可成早くせられたし

富成一二君 本員は支那人に就ての話あり今回は委任狀に就てに非ず支那人間に於ける取得課金率に不平等あり現に數十方有する財産家も僅の税を課せるのみ又僅の所得ある者にも大の課税せらるる中には税金を誤魔化さん爲め他人の名義を使用せらるるあり此方面は充分調査されし本員は前回は學堂の件を出し餘り支那人の肩を持つとの誇りありしを以て控へ目に爲し居れるも之等は當然民間に於て爲すべき事なれば都合に由り支那人を利用しては如何支那人を矢鱈に財源調査委員會に入るゝ

(51)

を困難とせば行政委員會若は領事より適當なる支那人を選びて會員に入れ充分財源を調査しては如何

藤田語郎君 營業取得課金に比し藝妓の課金高貴に失するやに感ぜらる即ち一月七弗即ち年八十四弗を納むる者十四名あり取得課金者には斯かる高税を納むる者一名もなく營業課金者中にも同額を納付する者僅かに三名に過ぎず藝妓は諸君御承知の通り階下等社會にて取得課金者は官紳多し下流社會に重く上流社會に輕し本員は敢て藝妓の肩を持つには非ず只微税の方法惡しきと思ふ將來可成輕減する方針を採られん事を希望す事實上彼等は一ヶ月中に支出の最も大なるは税金なり昔税は彼等下流社會の最も困難を感ずる所に於て彼等も多くは一家其他止むを得ざる事情の爲め苦海に身を沈め居る者なれば可成負擔を輕くし早く年を明け歸國せしむる(笑聲起る)方針に出でられん事を希望す

鈴木藤藏君 能く研究せしむべし

鈴木藤藏君 租界内に阿片を販賣する所何軒ありや

鈴木藤藏君 擔任吏員に説明せしめん

黒澤書記 現在三名にして收税額は最大六十弗最小十四弗なり

鈴木藤藏君 本員は尙ありと思ふ仮りに天仙茶園前より本員宅迄歩行して檢して見るに十軒許りあり阿片販賣は佛租界にても支那街にても八錢敷に由り漸々日本租界に集中せるが如し現に支那人禁烟問題喧しき際日本租界内より斯く販賣するは日本の体面上良からず須く租界より放逐されん事を望む只今の話に據れば三軒ありとの事なるも是は儘かに洩れ居れりと信ず而して課税は最も多きは一年六十弗最下等年十四弗との事なるが是は嚴しく取調べられたし仮令一斤にても一オンスにても販賣する者に對しては重税を課せられたし本員の勤務せる役所にて調べて見るに十餘軒ありたり

鈴木藤藏君 御手数ながら鈴木君に此調査方を依頼致し度し

鈴木藤藏君 承知せり明日調査して報告すべし

富成一二君 豫算委員長に質問す藝妓置屋に對する新課税は八百零四弗あるが是は到底徴收の見込なしと思ふ予己に附屬にても彼の如し況んや藝妓の如き悉く自前となるも止むを得ざるべし己に曙街にては斯かる風評ありと聞く御見込如何

友成委員長 租界局員が行政委員會の命を受けて警察署にて調べし儘計上せらるるもなり尙は詳細は行政委員會より聞かれたし

鈴木藤藏君 審査委員長の答への通り警察署より聞きて豫算を編成せしものにて將來増減不明なれ共現在に此通りなり

富成一二君 附屬にも己に隠匿せる者あり藝妓置屋に課税せば之を自前とせば更に効果なきに非ずや

鈴木藤藏君 自前を勝手に出来るか否やは本議長の知る所に非ず

鈴木藤藏君 市場は昨年千弗も費用を費せしが其れが爲め収入増加せしや

(52)

を困難とせば行政委員會若は領事より適當なる支那人を選びて會員に入れ充分財源を調査しては如何

藤田語郎君 營業取得課金に比し藝妓の課金高貴に失するやに感ぜらる即ち一月七弗即ち年八十四弗を納むる者十四名あり取得課金者には斯かる高税を納むる者一名もなく營業課金者中にも同額を納付する者僅かに三名に過ぎず藝妓は諸君御承知の通り階下等社會にて取得課金者は官紳多し下流社會に重く上流社會に輕し本員は敢て藝妓の肩を持つには非ず只微税の方法惡しきと思ふ將來可成輕減する方針を採られん事を希望す事實上彼等は一ヶ月中に支出の最も大なるは税金なり昔税は彼等下流社會の最も困難を感ずる所に於て彼等も多くは一家其他止むを得ざる事情の爲め苦海に身を沈め居る者なれば可成負擔を輕くし早く年を明け歸國せしむる(笑聲起る)方針に出でられん事を希望す

鈴木藤藏君 能く研究せしむべし

鈴木藤藏君 租界内に阿片を販賣する所何軒ありや

鈴木藤藏君 擔任吏員に説明せしめん

黒澤書記 現在三名にして收税額は最大六十弗最小十四弗なり

鈴木藤藏君 本員は尙ありと思ふ仮りに天仙茶園前より本員宅迄歩行して檢して見るに十軒許りあり阿片販賣は佛租界にても支那街にても八錢敷に由り漸々日本租界に集中せるが如し現に支那人禁烟問題喧しき際日本租界内より斯く販賣するは日本の体面上良からず須く租界より放逐されん事を望む只今の話に據れば三軒ありとの事なるも是は儘かに洩れ居れりと信ず而して課税は最も多きは一年六十弗最下等年十四弗との事なるが是は嚴しく取調べられたし仮令一斤にても一オンスにても販賣する者に對しては重税を課せられたし本員の勤務せる役所にて調べて見るに十餘軒ありたり

鈴木藤藏君 御手数ながら鈴木君に此調査方を依頼致し度し

鈴木藤藏君 承知せり明日調査して報告すべし

富成一二君 豫算委員長に質問す藝妓置屋に對する新課税は八百零四弗あるが是は到底徴收の見込なしと思ふ予己に附屬にても彼の如し況んや藝妓の如き悉く自前となるも止むを得ざるべし己に曙街にては斯かる風評ありと聞く御見込如何

友成委員長 租界局員が行政委員會の命を受けて警察署にて調べし儘計上せらるるもなり尙は詳細は行政委員會より聞かれたし

鈴木藤藏君 審査委員長の答への通り警察署より聞きて豫算を編成せしものにて將來増減不明なれ共現在に此通りなり

富成一二君 附屬にも己に隠匿せる者あり藝妓置屋に課税せば之を自前とせば更に効果なきに非ずや

鈴木藤藏君 自前を勝手に出来るか否やは本議長の知る所に非ず

鈴木藤藏君 市場は昨年千弗も費用を費せしが其れが爲め収入増加せしや

福山委員 昨年度は其前年に比し二百弗許り増加せり然れども實は餘り増加せざる方なり

鈴木藤藏君 如何なる方面より増加せしや千弗の費用に關係ありや  
福山委員 多少其關係あり諸君の知れる如く千弗の費用を以て一區々の切りを十個造れり夫れを悉く貸せば収入餘程増加すれども目下の所にては餘り借入なし併し兎も角も幾分か借入は増し其結果収入も増加せり然れ共遺憾ながら發展せし方には非ず

鈴木藤藏君 本員は之以外歳入の部に質問なし  
中戸川忠三君 市場の質問より考へ付けり市場には空家未だ十軒あり此儘捨て置かば恐らく借入なるべし故に何人にも身分を選ばず貸するか左もなく市場として置くならば市場然とする方法を講せられん事を希望す

鈴木藤藏君 追つて中戸川君に相談すべし  
中戸川忠三君 貯度増収の方法あり

福山委員 市場の件は度々相談ありたれ共行政委員會に於て未だ決する迄に行かす個人としては貸して収入を増すべき説を吐く者往々あり収入の上らざるは何人も認る所にして全件に關する話は昨夜もありたれ共財源調査會の一項目あれば其方面にて研究することし昨夜は未だ具体的には至らざりし

(53)

鈴木藤藏君 諸君に御語りを致しますか諸君の信任により審査委員諸君は昨夜十二時

(54)

を過ぐる頃迄審査に従事すれば餘り疑問なくは議事の進行を圖られたし  
友成貞君 議事の進行に就き質問す歳入出共全部の質問を爲したる後決を採るべきか

鈴木藤藏君 歳入出とも關聯せるを以て全部の質問を終へ一緒に決を採るべし  
鈴木藤藏君 歳入に御質問なくば歳出に就て質問を受けん

富成一二君 可成今夜中に終へ度は本員も希望する所なれども昨年の如く餘り一漏千里にて進行せし故本年斯くの如き困難を生じられたれば可成後に議せられたし

鈴木藤藏君 質問は御隨意なるも余り技業に亘らざる様御注意ありたし  
鈴木藤藏君 歳出修道費は本年何程の程度にて足るや碎石何方等は本員には判らざるも年々一萬弗以上の修道費を使用せるにも係らず領事の説明の如く道路尙は悪るし如何なる方針なるや

吉田委員 修道は年二回宛全一の道路を修繕することとなり居りて建物會社の私道を除き公道は悉く年二回宛修繕を實行し居れり

鈴木藤藏君 修繕の程度は如何  
吉田委員 從來は殆んど一時の補修に止りて永久的修道は出来ざりし爲めに最初一尺の厚に碎石を入るゝも交通頻繁の爲め遠くからずして破損し或場合の如きは一寸位に達する事あり從來の方法にては到底堅實に修道する事覺えず即ち毎年豫算あるを以て其以上には出来ざりしも本年は昨年の民會に於て決議せし三千弗の別途修

道費あるを以て本年よりは稍々完全に改築するを得べし  
鈴木藤藏君 昨年の修道費豫算は八千九百三十九弗なりしが實地費消せし額は幾何なるや

吉田委員 昨年の豫算は其通りなるが既往九ヶ月間實際使用せしは修道に六千四百九十八弗余今後使用すべきもの二千一百六十六弗余にて合計八千六百六十五弗余の見込みなり

鈴木藤藏君 旭街通りの電車公司敷地たる電車道路非常に悪るし特に以前は電車が右行しつゝありしも今後は左側を進行することとなりしに由り通行車馬の後ろより來る事となり爲めに通行道路は益々使用中狭まり前より電車の來る頃は通行車馬夫の眼に觸るれ共電車が後ろより來るときは各人の眼に觸れざるを以て各通行車馬は危險の念を去らず益々道中を減す故に長日月に亘れば租界通行道路は益々破損多く電車道の破損は減すべし故に租界の修道は益々多くなるの傾を生ず是に就き電車公司と如何なる契約ありや又電車公司は如何なる程度の修道を爲すや新聞紙上を見るに電車公司と修道に關する交渉ありしものゝ如し電車公司の修道は軌道を地上に現はせに過ぎず即ち鐵軌の下に砂を入るゝに止まり軌道と軌道の間は一向手を付けざるに依り頗る悪るし而も租界の大道旭街の中央蓋だ悪るし如何にもして修道の方法なきや

(55)

鈴木藤藏君 吏員に説明させん

(56)

赤山技手 電車道路に就て御質問ありしが彼の道路は未だ左迄年數を経ざるに依り現在にては左迄の破損なし而して年數を経るも交通なきにより租界道路に比し破損の速きは明かにして無論今日迄は修道せし事なし年數を経ると共に修道を要するは陳々するの要なく夫れ比し租界の車道は倍以上の修繕を要するは現在の狀況に於ても明かなる兎に角電車道は今日迄は餘り修繕を加へず公司是に稍々等閑に兩し居るの感あり只現在に於ける公司の修道は軌道が低下するを直すのみにて中央道路には影響なし即ち軌道を上げるには其下に碎石を入れば夫にて足り現に之が補修を爲しつゝあり然るに租界に於て修繕を加へる車道は勿論電車道と均しき金員を投じたるのみにては到底其完全を期する能はず故に租界は電車道に比し世人が豫想せる以上の修道費を要する次第なり尙ほ電車道の惡しき箇所あるに際しては電車公司向つて充分修繕すべき注意を促し居れる次第なり

鈴木藤藏君 本員の説けるは電車道が廣くなるに従つて破損の程度を減じ之に反して租界車道は破損の程度を増すべき理由を述べたるにて現在電車道の惡しきと云へるは根本的破損に非ず軌道の間なる道路に切石高く即ち軌道を高むるに從ひ軌道に添へる土砂漸次中央に流動するを以て自然埋めたる切石地上に現はれ宛然地獄の針山の如く或は不平等三角形の切石を一面敷きたる如く歩行に頗る困難を覺ゆ是公司在軌道を落付くる都度起る現象なれば之が修道を電車公司向へ交渉されん事を希望するものなり少くも一ヶ月一回はローラーを以て地面を平坦ならしむるの要あり

(58)

(57)

り若し彼れに於て爲す能はざれば我租界にて修繕し其費用を電車公司より徴收する事にも可ならずや當局者は充分研究の上至急電車公司へ交渉されん事を望む

豊岡委員 電車道に就き少し参考迄に述べん電車公司との交渉は我々行政委員會にても絶へず考究しつゝ、あれ共其間工合の悪しき点あるを認むるは諸君も御承知の通りにて即ち當方は當方先方は先方と分れ居るを以て修繕等に就ても自然一致を欠き兩者共不利を招くはあるを以て電車公司にて修繕せざれば都合により當方にて引受け修繕すべき交渉をなし可成兩者が個々別々に修繕するより當方に於て引受ければ租界の道路と一緒に修繕を行ひ彼我共に都合よき旨を傳へ彼も其主旨に賛成されれば修繕費額に就き彼の申込と我れの調査せし額との間に差ありて彼より一々反問しつゝあるも結局折合付くべき状態に認めらる此交渉にして纏まれば電車道の破損もなくなるべし又現今纏らすとすると遠ふからず落着きすべき時機ならん最早近々の内好都合に向ふ事と信ず鳥渡御参考迄に

鈴木藤藏君 本員は昨年度の民會に於て電燈費を削減すべき提案を爲せしが其後方針の定まれるを聞かず實際月夜のみは街燈を消して可なり

鈴木藤藏君 夫れに付き種々調べし消燈するを得ざる理由ありしやに思ふ又公園の如きも十二時後消燈せば盗人の入る憂あり

鈴木藤藏君 英佛租界の如きも月夜に限り点燈せず加ふるに我租界の電燈は至つて暗く或場合の如きは月の光りにて電燈の影を地上に寫せるを見る(ひや〜)斯かる電燈よりは寧ろ月光の方益除けにも効果あり(ひや〜)

鈴木藤藏君 此件に就ては曾て營業室に對して話せし事もありしが結局利益の問題に歸着すべければ十分研究を爲さしむへし

鈴木藤藏君 例へは一ヶ月に七日宛消燈するも其費用四分の一の差あり之を實行せば約六百弗は減する理にて無益なる電力を使用するより若干の設備を加ふるも消燈する方利益なり月下灰暗き電燈を点せるは決して外見も良きものに非ず本員は設備を加ふるも共に消燈法を採用されん事を望む

鈴木藤藏君 本件は篤と調査の上有益の方に取計ふことすべし

鈴木藤藏君 電力空費と考ふるを以て尙ほ重ねて述べん公園に於ける電燈の如きも或は盗人の入る恐れあるやも計られざれば共巡捕の見張れるもあり旁々以て霜月の寒天に電燈を点する要もなからん

鈴木藤藏君 度々諮りしも行政委員會の議に入らず

鈴木藤藏君 然れ共本員は此方法に依らば其費用七八百弗相違すと思考す

鈴木藤藏君 御意見は能く分りました篤と研究せしむべし

富成一二君 本員は電燈を月夜に消す方に賛成せず而して今租界中各街に点燈せるにも係らず獨り開口大街のみ無し僅か九個あれば白晝の如くなり其費用も租界中の街燈一週間に要する費用の一部にて充分なる本件には支那人も悉く賛成するは必然にして本員は現に支那人の委任狀を十數通所持し居れり依つて議に上し宜ろしく

(60)

(59)

採決ありたし

富成一二君 尙一言補足せん開口大街に点燈を要するは自分一人の希望のみならず我々居留民の創始の地点にして終生忘るべからざる紀念ともすべき道路なれば日本人の面目に係はる次第に付き篤と研究せられ度し(拍手)

藤田語郎君 昨年の民會に於て決議の上増聘せし小學校教員の効果は如何

小橋委員 昨年の民會にては二名増聘の決議なりしも熟議の結果二名を先づ一名に止め他の一名は必要を認むる時機に到り増聘する事と成りしを以て未だ一名は増聘せず而して増聘の一名は九月に着任せしに諸君の御承知の通り十二月より更に一名の欠員を生ぜしに由り教員増加の期は僅か三ヶ月間に過ぎざれば其間に於ける効果は今茲に有形的に言明するは困難なり然れども從來一年級及二年級を合して教授せるを新教員の着任と全時に一年級及二年級を分ち所謂單式教授の法に依るを得るに至り學力の進歩に學問上の知識をより以上増進せしめしは明かにして教員の力が其以前より多く生徒に及ぶを見ては証するに足る尙ほ十二月以後一名の欠員を生ぜしに際しては増聘教員の働き願はる即ち若し此増聘なくんば教授に當り非常に困難を感せしならん然るに幸にも一名の増聘教員ありしを以て直ちに之を補ひ増加せざる以前と全様の教授を爲し得たる次第なり

小橋委員 尙ほ此際本員は教育に就て意見を述へて諸君の參考に供せん教育費は諸君も御承知の通り内地に在りては教員俸給増聘の沙汰あり當地にても昨年の民會にて議ありし如く幾分か増聘を至當と認むれ共本年度に於ては之を實行する事能はざるにより此議は將來に向つて諸君の御考慮を願ふ次第なり昨年の民會に於て提出されし建議案可決に基き増聘すべき教員二名の内一名は前述の如く昨年九月着任したるが残り一名は民間經費不足の爲め中止し合計六名の教員を有すること、なれば此教員が悉く六七年間も在勤せば此上なれども夫は到底望む事能はず民間の規定も二ヶ年在勤せば歸朝するを得且つ慰勞金を給與し得ること、なり居れり是は畢竟するに各教員の勤続年限を大凡二ヶ年と見積れるものにて六名の教員が平均四ヶ年宛勤続するにせば一ヶ年に平均一人半歸朝する勘定なり之に悉く四ヶ年間の慰勞金及歸郷旅費を與へ又新たに内地より備聘せば之に旅費を要す而も來津の時約二倍の費用を要す之等總べてを計算せば凡そ千弗以上上らん教員の數多くなれば益々免れざる所にして其千弗以上の費用は教員の俸給以外に消ゆるなり全くと出費を要する以上は夫れを一轉して教員の優遇に使用せば經費の額に變化なく教授の上に善良なる結果を齎すは瞭然たるの理なり而して何故教員が永くも四ヶ年より以上勤續せざるか一は内地に於ける教員の待遇年々進歩し現に政府は今期の議會に於て國庫より百萬圓を支出し且つ文部大臣の説明に依れば地方税百萬圓都合二百萬圓を教員の俸給増加に使用せんとし町村費より徴收するに非ず國庫より餘分の支出を圖りて教員の優遇に充つると他の一は教員に宿舍を給與すること是れなり即ち以前は教員が自己の費用を以て住宅を借り居るに今は各地方共住宅を給するが左もなくん

(61)

は毎月三圓内外を家賃として俸給以外に支給せり而して當天津に在りて従來一の優遇とも見るべきは宿舍を給するにありしも今日には已に優遇にあらず只内地に比し幾分優遇なるは手當金のあるのみ之とも亦内地と異なり生活費高きが故に來津當初は喜ぶも當地の事情に通ずるに連れ自ら有難味を減ず殊に二三ヶ年間在動するも俸給は一向上らず之に反し内地にては一ヶ年二ヶ年と年を経るに随つて増給するに由り是等内地の情況を以て歸朝を望むに至るは自然の理なり故に今後教員を優待する件に就て諸君も充分研究ありたし

鈴木議長 議事の進行を圖る爲め成るべく他の事項の質問を避くべし

友成貞君 只今豫算案に就き疑問止まざる有様なるが斯くては議事の進行に妨げあれば可成必要な事項のみ質問し他は將來の行政委員會に向つて取扱方の希望を述べらる事とし議事の進行を計られたし茲にては豫算案に必要な事項のみ質問する事にしては如何(賛成)

鈴木議長 諸君可成餘分なる事柄は除かれたし質問も大抵盡きたるやに見受けらるるが如何

藤田語郎君 衛生費の内種痘費の項あるが此種痘は現今如何なる方針を採れるか

西本委員 日本人に施す方針なり

藤田語郎君 年齢等は如何

西本委員 時に依ると三十才以上の者に種痘を施行する事あるも大凡三十才以下に

(62)

して春秋二回注射を加ふ

藤田語郎君 然れ共現在日本にては種痘法變更され春秋二回は必要な旨内務省令にて發布されたり天津に於ても其方法にて施行せば可ならずや

鈴木議長 主任吏員に説明せしめん

牧書記 内地に於ける種痘法は一昨年十二月二十一日附官報に登載されし通り改正されたり然れ共當地に在りては周囲の状況も異なるに由り當時警察署に向つて問合せしに今迄通りにて可なりとの事なりしを以て從來の通り施行し來りしも已に必要なしと認められ居るものなれば昨年の秋季より一年一回宛に改めたり

藤田語郎君 然れども當豫算案は春秋二季に分れ居れり尙ほ内地に在りては種痘を終へし者には種痘済の切符を與へ且つ一々記録を止め居れるが當地にては如何

牧書記 昨年は醫師が種痘を加ふると同時に各人に切符を附與したり

藤田語郎君 種痘名簿ありや

牧書記 昨年より調製し居れり

藤田語郎君 毎年小供には残らず種痘するや

牧書記 其等なるも若干洩れる者あるも計り難し本年秋よりは一層細密に行ふべし

藤田語郎君 小兒等に對しては悉く行ふべし

小幡總領事 一言御參考迄に述べん今藤田君より内務省令の話ありたるが内務省令

(63)

は當然海外に進行するべきものに非ず自治行政居留地に在りては日本内地の法律及び勅令が當然行はるべきものと否らざるものとの二種あり如何なる種類が行はれざるものか未だ判明せざるも海外居留地に於て個々別々の規定あるときは内務省令は當然行はれず而して夫等の内務省令及全規定は海外に於て單に參考と認むるものなり

藤田語郎君 天津には傳染病取締規則未だ發布なきと思ふ天津には充分……(問題外なりと叫ぶ者あり)

富成一二君 野犬捕殺費は昨年度豫算に比し十弗五十仙減少せるが野犬捕殺を勵行するには捕殺費を増す必要なきや

鈴木藤藏君 或人より聞きしに日本租界内に飼犬の届出人僅か二十四五頭よりなしとの事なるが其他は皆捕殺して差支へなきや

富成一二君 本員は各街と通行るに野犬多く横行せるを自撃す本員も其犬を好み昨今頃には狂犬病に就き非常に厳しき規定の制せらるゝありて野犬も餘り見ざりしに近來は撲殺行はれざる爲か其數非常に多き感あり本員の愛犬の如きは正規の通り口輪を嵌め居るを以て野犬に咬まざる、事夥しく寧ろ殘酷と云ふに近し野犬撲殺は絶へず行はれん事を希望す

友成審査委員長 只今野犬に就て富成君の御意見ありしが元來野犬捕殺事務は警察署の任務にして民團は其經費を計上支出するに過ぎず自ら捕殺事務を取扱ふに非ず

(64)

故に警察署より之にて足るとせば其金額を豫算に計上するなり

富成一二君 警察署にて是だけの費用あれば充分なりと云ふ意味なるや今少し豫算を増し一層捕殺を勵行する譯には行かざるや

鈴木議長 精々撲殺を勵行せしむる事とせん

富成一二君 其犬が苛められ野犬が跋扈す歸する所警察署への届出は何等の効果なし

鈴木議長 夫は問題外なり

富成一二君 細菌學専門技師を備入れる位なれば此方面にも注意ありたし

小幡總領事 昨年は諸君も御承知の通り狂犬病流行し各國租界共嚴重なる規定を發し野犬撲殺を非常に勵行せり我租界も無論狂犬病の侵害を防がんと爲め野犬捕殺を強行せり然るに近來多少寛にせるは第一狂犬病の流行せざるを以て絶へず捕殺を行ふ時は莫大の費用を要するを以て本年も昨年同様捕殺せし位の程度に止め居るなり

鈴木藤藏君 領事の説明に據れば野犬を捕殺するに經費を非常に要するの事なるが撲殺せし犬の皮を與ふれば却つて先方より釣銭を寄越さざるや如何なる方法かを案出し飼犬にあらざる野犬を撲殺しては如何租界に二十四五頭の飼犬とは案外少し

本員は此件に付き這次民會に議案を提出せんと思ひし位なり

富成一二君 外國租界の如く野犬を捕獲し一定の場所に持運ぶ箱車を造り十日目位毎に租界中捕殺に廻らしめば如何開口の如きは野犬の數殊更多きを感す

(65)

鈴木議長 可成富成君の希望に添ふ様取計ふべし  
 鈴木議長 民會も已に本年にて四回なれば諸君も餘程経験を積まれたれば議事の進行上餘分の事項は省かれたし  
 藤田語郎君 議長は議事の進行くどおせれ共我々民會議員は一年只一回而も一年間の民團行事を議するにあれば充分研究の餘裕を與へられたし議事の進行にのみ意を注がず丁寧に質問を受けられたし豫算は民會以外に議する時なしと思ふ  
 鈴木議長 徒らに議事の進行を急ぐに非ず可成順序よく討議せられん事を望む  
 鈴木藤藏君 萬國橋修繕費は本年の豫算になし是は如何なる理由なるや  
 鈴木議長 前年鈴木君の意見ありしに由り萬國橋は毎年修繕を加ふるに非れば毎年豫算に入るゝを省き必要なる時は臨時費より支出する事とし豫算に加へざりし  
 鈴木藤藏君 公園の用水費を見るに三百十五弗となり居れるが昨年同様の如き寒氣の催せる時及雨天に迄噴水し鏝金の候と雖夜間十二時に達せば嚴然と出水を止むる等融通の利かざる事夥し此邊に就ては租界當局者より御注意ありたし  
 鈴木議長 承知せり  
 鈴木藤藏君 本年は民團の費用甚だ多き有様なるが昨年の民會に於て決議せし商業會議所の補助金は此際削減出来ざるや昨年の民會に於て屋台を引出せしが若し必要ならは緊急動議を提出せん  
 鈴木議長 此補助金は昨年の民會に於て議決したる已定の歳出なれば止むを得ず支出に計上し置けり  
 富成一二君 消防費の内唧筒其他現在の豫算にて満足なるや  
 鈴木議長 満足ならざるも修繕を加ふれば可なり  
 富成一二君 現在の警鐘は餘り遠く響かず改良を加へ且つ現在より高架しては如何  
 鈴木議長 追て熟議の上適當に取計はん  
 鈴木藤藏君 是は本員個人として相談せん民團費用多要なるに就て近來租界内に頼母子講澤山あり之を利用して歳入を増加する方法なきや徴税する譯にも行かざらんが頼母子講關係者をして民團に交渉せしむる事とし手数料等の名義にて歳入を得る方法なきや  
 鈴木議長 頼母子講は民法上の契約に依り成立せるものなれば之に課税することは出来ぬ様に思ふ  
 菱田逸治君 本員は豫算全部通過の考へなるが議事の進行を圖りては如何  
 西本茂吉君 本員は質問なし進行しては如何  
 鈴木議長 他に質問なきや(なし)  
 鈴木議長 本案は逐條審議に附するか又は諸君の意見ある所のみ捉へて討議するや(逐條審議にすべしと云ふ者數名あり)  
 鈴木議長 本案第一讀會は可決と見て異議なきや(異議なし)の聲起る

(66)

鈴木議長 異議なきに由り第二讀會に移ります、明治四十四年度民團歳入出總豫算案第二讀會  
 引續き第二讀會逐條審議に付す  
 鈴木議長 明治四十四年度民團歳入出總豫算案歳入第一款居留民團課金に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第二款雜種課金に異議なきや  
 鈴木藤藏君 料理屋の税金高きに失す今少し税率を下げては如何  
 鈴木議長 財政多端の際なれば此邊に止めて可ならん  
 鈴木議長 其他異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第三款使用料に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第四款財産出生に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第五款授業料に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第六款雜收入に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 御異議なきに由り本案歳入第二讀會相済み  
 鈴木議長 次は歳出第二讀會第一款事務所費に異議なきや  
 西本茂吉君 事務所費は總豫算案を原案とするや又は審査委員會の修正案を原案とするや  
 鈴木議長 無論修正案を原案とすへし  
 中戸川忠三君 満場諸君も御承知の通り昨年の民會に於て財政の餘裕あるに任せ種々な補助金或は技師の傭費等矢纏に支出を増加せし結果本年は財政の窮乏を感ず然るに本年又一時に二千弗の事務所費削減を行はゞ又却つて反對に増加を來すべし斯くては民團財政の基礎鞏固と謂ふを得ず此際其半額一千弗を減しては如何本員は此半額の削減を希望す  
 西本茂吉君 本員は此事務所費の削減に就て意見あり中戸川君の説に賛する者なり其理由は果して二千弗の餘地あるやも知れされ共本員が行政委員として調査せる所に依れば其地なきやに思ふ然れ共其將に當選する、行政委員諸君が果して如何なる理由を有せらるゝやは知らざれ共聊か突飛に過ぐるの感なき能はず故に本員は一千弗位餘地あらば妥協して將來の行政委員に托すべし今必ずしも民團財政が二千弗削減せざれば維持出来ざるの理由なし本員は何所迄も千弗削減を行ひ始末の出来得る丈け行ふべし元來本員は初めより削減せずして行政委員會に托し民會にては只希望を徹するに止むるを至當と認む夫は餘り削減の餘地なければなり  
 友成審査委員長 中戸川君及西本君より千弗位迄一部削減の御説あり由來二千弗削減に就ては我々審査委員會は行政委員諸君と充分協議の上決定せしものなり當時西本君は居ざりしも他の行政委員諸君は過去一ヶ年に於ける経験に照らし此際二千弗減するも事務を整理し吏員を奮勵すれば機關の運用に溢滞なしとの事故に二千弗削減したるものなり

(67)

鈴木議長 可成富成君の希望に添ふ様取計ふべし  
 鈴木議長 民會も已に本年にて四回なれば諸君も餘程経験を積まれたれば議事の進行上餘分の事項は省かれたし  
 藤田語郎君 議長は議事の進行くどおせれ共我々民會議員は一年只一回而も一年間の民團行事を議するにあれば充分研究の餘裕を與へられたし議事の進行にのみ意を注がず丁寧に質問を受けられたし豫算は民會以外に議する時なしと思ふ  
 鈴木議長 徒らに議事の進行を急ぐに非ず可成順序よく討議せられん事を望む  
 鈴木藤藏君 萬國橋修繕費は本年の豫算になし是は如何なる理由なるや  
 鈴木議長 前年鈴木君の意見ありしに由り萬國橋は毎年修繕を加ふるに非れば毎年豫算に入るゝを省き必要なる時は臨時費より支出する事とし豫算に加へざりし  
 鈴木藤藏君 公園の用水費を見るに三百十五弗となり居れるが昨年同様の如き寒氣の催せる時及雨天に迄噴水し鏝金の候と雖夜間十二時に達せば嚴然と出水を止むる等融通の利かざる事夥し此邊に就ては租界當局者より御注意ありたし  
 鈴木議長 承知せり  
 鈴木藤藏君 本年は民團の費用甚だ多き有様なるが昨年の民會に於て決議せし商業會議所の補助金は此際削減出来ざるや昨年の民會に於て屋台を引出せしが若し必要ならは緊急動議を提出せん  
 鈴木議長 此補助金は昨年の民會に於て議決したる已定の歳出なれば止むを得ず支出に計上し置けり  
 富成一二君 消防費の内唧筒其他現在の豫算にて満足なるや  
 鈴木議長 満足ならざるも修繕を加ふれば可なり  
 富成一二君 現在の警鐘は餘り遠く響かず改良を加へ且つ現在より高架しては如何  
 鈴木議長 追て熟議の上適當に取計はん  
 鈴木藤藏君 是は本員個人として相談せん民團費用多要なるに就て近來租界内に頼母子講澤山あり之を利用して歳入を増加する方法なきや徴税する譯にも行かざらんが頼母子講關係者をして民團に交渉せしむる事とし手数料等の名義にて歳入を得る方法なきや  
 鈴木議長 頼母子講は民法上の契約に依り成立せるものなれば之に課税することは出来ぬ様に思ふ  
 菱田逸治君 本員は豫算全部通過の考へなるが議事の進行を圖りては如何  
 西本茂吉君 本員は質問なし進行しては如何  
 鈴木議長 他に質問なきや(なし)  
 鈴木議長 本案は逐條審議に附するか又は諸君の意見ある所のみ捉へて討議するや(逐條審議にすべしと云ふ者數名あり)  
 鈴木議長 本案第一讀會は可決と見て異議なきや(異議なし)の聲起る

(68)

鈴木議長 異議なきに由り第二讀會に移ります、明治四十四年度民團歳入出總豫算案第二讀會  
 引續き第二讀會逐條審議に付す  
 鈴木議長 明治四十四年度民團歳入出總豫算案歳入第一款居留民團課金に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第二款雜種課金に異議なきや  
 鈴木藤藏君 料理屋の税金高きに失す今少し税率を下げては如何  
 鈴木議長 財政多端の際なれば此邊に止めて可ならん  
 鈴木議長 其他異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第三款使用料に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第四款財産出生に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第五款授業料に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 全第六款雜收入に異議なきや(異議なし)  
 鈴木議長 御異議なきに由り本案歳入第二讀會相済み  
 鈴木議長 次は歳出第二讀會第一款事務所費に異議なきや  
 西本茂吉君 事務所費は總豫算案を原案とするや又は審査委員會の修正案を原案とするや  
 鈴木議長 無論修正案を原案とすへし  
 中戸川忠三君 満場諸君も御承知の通り昨年の民會に於て財政の餘裕あるに任せ種々な補助金或は技師の傭費等矢纏に支出を増加せし結果本年は財政の窮乏を感ず然るに本年又一時に二千弗の事務所費削減を行はゞ又却つて反對に増加を來すべし斯くては民團財政の基礎鞏固と謂ふを得ず此際其半額一千弗を減しては如何本員は此半額の削減を希望す  
 西本茂吉君 本員は此事務所費の削減に就て意見あり中戸川君の説に賛する者なり其理由は果して二千弗の餘地あるやも知れされ共本員が行政委員として調査せる所に依れば其地なきやに思ふ然れ共其將に當選する、行政委員諸君が果して如何なる理由を有せらるゝやは知らざれ共聊か突飛に過ぐるの感なき能はず故に本員は一千弗位餘地あらば妥協して將來の行政委員に托すべし今必ずしも民團財政が二千弗削減せざれば維持出来ざるの理由なし本員は何所迄も千弗削減を行ひ始末の出来得る丈け行ふべし元來本員は初めより削減せずして行政委員會に托し民會にては只希望を徹するに止むるを至當と認む夫は餘り削減の餘地なければなり  
 友成審査委員長 中戸川君及西本君より千弗位迄一部削減の御説あり由來二千弗削減に就ては我々審査委員會は行政委員諸君と充分協議の上決定せしものなり當時西本君は居ざりしも他の行政委員諸君は過去一ヶ年に於ける経験に照らし此際二千弗減するも事務を整理し吏員を奮勵すれば機關の運用に溢滞なしとの事故に二千弗削減したるものなり

(69)

中戸川忠三君 本員が前に述べし通り他に研究せば優に二三千弗を増徴すべき財源あり是等の財源を索むるに就ては素より人手を要す而も増徴の財源あるにも拘はらず酷なる削減を行ふは決して租界の利益には非ずと思考す須く削減より増徴の道を講ずべし

友成審査委員長 中戸川君の説の通り將來財源調査會に於て各種の財源を發見せば或は一万弗以上に達するやも知れされ共是は一の想像に過ぎずして未だ確信する域に至らず或は増徴の見込あるものとせば即ち支出を節約する一途と節約を廢し増徴を圖る一途に岐るゝが増徴は増徴とし出來得る限り經費を削減せば歳出益々少額となるに由り民間の財政を鞏固にせんと欲せば可成的支出の節約を旨とせざる可からず

富成一二君 本員は友成君の説に賛成し度くも能はざるなり今後租界を益々繁多ならしむる必要上残念ながら中戸川君の説に賛成す

鈴木議長 他に意見なきや(異見なし)

鈴木議長 他に意見なきに由り是より採決すべし

鈴木議長 豫算案修正の原案に賛成者は起立を請ふ(起立者不明)

岡村繁藏君 本員は特に意を含められたる委任状を携帶せり夫は本員の意味に反せるものなるが差支へなきや

鈴木議長 委任状携帶者ありて其數不明なれば指名点呼を行はん(賛成)

(70)

友成貞君 採決に就て異議あり即ち居留民會々議規則第三十條に依り原案の趣意に最も違ふきものより採決すべし中戸川君の修正説最も原案に違ふきに付き之に依り可否を決すべし

鈴木議長 友成君の意見は誤れり審査委員會の修正案は原案の趣意に最も違ふ(ノノ)と呼ぶ者數名あり)

友成委員長 中戸川君の修正案は修正の又修正にして既に審査委員會の修正案を原案としたる以上は中戸川君の説は原案に違ふものなり若し修正案を原案とせされは何か故に歳入を討議する場合に雜種課金の項を修正案を原案と區別して議せざるや

西本茂吉君 本員が前に原案は行政委員會の提案に依るか又は審査委員會の修正案を原案とするやを質せしに議長は審査委員會の修正せしものを原案とすと宣告せり故に原案に修正を加ふる中戸川君の説は原案に違ふものなり

鈴木議長 中戸川君の動議は定數の賛成なければ議題とならず

西村博君 議題ならざるものに就て可否を決する必要ありや

(議長の誤り訂すべしと叫ぶ者あり)

豊岡保平君 中戸川君の動議成立せしや(中戸川説賛成と呼ぶ者數名あり)

鈴木議長 前回の宣告は之を取消すべし

鈴木議長 中戸川君の動議が定數の賛成者ありと認めます

鈴木議長 是より採決せん中戸川君の動議に賛成の者は名を呼びし時に賛成と答

(71)

へ二千弗削減の原案に賛成の者は反對と答ふべし

鈴木議長 是より指名点呼を行ふべし(西村書記長指名を点呼す)

(議長は指名点呼の結果を報告せんとするに當り議場騒然として報告する能はず)

鈴木議長 前回点呼の際は一入にて反對と賛成との別ありしが彼は特別とし此議案には委任状の分は別として計算しては如何

鈴木議長 委任状は法規の認むるものなるも諸君が御同意なれば之を別として賛否を決しては如何(ノノ)と呼ぶ者あり)

岡村繁藏君 夫は別問題なり本人より委任を受けたる意見に隨ひ可否の數に入るに至るを認む

鈴木議長 昨年の民會にてもありし通り本人の意思を受けたりとて自己の主義通りにし何等本人に關係なきものなり現に支那人の投票を濫用せるは惡例なり殊に昨年支那人の委任状を使用せざらん事を發起せし者が本年は之を利用す怪しからざる事なり(ヒヤ)と怪しからんと呼ぶ者あり)若し支那人の投票を許すならば幾枚も取り集むべし此採決は明晩迄延ばすべし)

(此時議場騒然となり「民會を廢すべし」「濫用は惡し」「民會の必要なし」「支那人の委任状に左右さるゝは不都合なり」「得手勝手等の語を發し議場騷擾を極む」)

鈴木議長 本件の採決に當り委任状を利用せるは何人の委任状にても法令の上にて妨げなし併し本案の決議に關し何か暗雲の横はり居るものゝ如し依て議場の秩序を保つこと能はざれば今晩は是にて休會すべし

「休會」「退場」「ノノ」「採決は如何にす」「民會を廢すべし」等喧擾の聲紛々として何れも退散せり時に午後十時三十分

(72)

第三回 議事日程 三月二十四日 會場 日本俱樂部

第一、明治四十四年度民團歳入出總豫算案 (第二讀會)

第二、明治四十四年度特別會計臨時防疫費歳入出豫算案

第三、臨時防疫費特別附加金賦課徴収の件

第四、碼頭規則中改正建議案 (鈴木議長提出)

第五、前民會議長安川雄之助君へ謝意表彰建議案 (西村博君提出)

第六、行政委員並豫備行政委員選舉

第七、民團出納検査委員選舉

●日程第一明治四十四年度民團歳入出總豫算案第二讀會の續き

午後八時十二分開會 議員の出席若くは代表せらるゝ者六十六名

鈴木議長 議員定數に滿ちたるを以て是より開會致します

鈴木議長 諸君本議長は昨夜の民會に於て議場の整理を過まり顧みて自分ながら甚だ遺憾に堪へず諸君に向つて茲に一言を謝します實は議場の整理に關しては多少経

驗を有するも自分から氣附かざりしが何時しか老境に入るに及んで幾分氣力の衰へしものと見え遂に昨夜の如き失態を演じたるを遺憾とす今夕は老後の名譽を發揚せん爲め能ふ限り奮勵を以て任に従はんと欲す然れども老る年は人力に及ばざるものあれば願はくは諸君の御援助に頼り今期の民會を圓滿に且つ平穩に終了されん事を切望します(拍手)

鈴木議長 是より前回の續き即ち明治四十四年度豫算案の第二讀會を開くへし高柳松一郎君 日程に入るに先んじ諸君に御相談し度き事あり本夕は支那人の委任状を携帶せらるゝ者有る無きを知らず過去の事は水と流し將來支那人の委任状を受くることは相互に遠ふざけ愛嬌心に訴へ自治の精神に添はれし勿論委任状の受理を止むる規定の他に有無を知らざるも只此所に其習慣を作らんか爲め諸君と御協議致し度し(贊成)支那人自身が知席するは勿論差支へなければ共我々日本人は支那人の委任状を受けざる事にし本夕も之が行使を見合しては如何

鈴木議長 本夕は中戸川君携帶の委任状一枚あるのみにて其他なし尙ほ高柳君は委任状が法令上差支への有無不明なりとの事なるも法令に依れば銀十八弗以上納税し租界内に居住する者は何國人を問はず差支へなし然れ共諸君と申合せの上口語に通過せざる外國人の委任状を將來行使せざる慣例を作るは法規違反に非ざるへし

西本茂吉君 本員は此件に大賛成なるも之を記録に止むるは法令に違背するに似たりば單に德義上各人が携帶せず議決に加へざる事にするを至當と認む

(73)

鈴木議長 是を民會に於て議決するは法令の主旨に反するを以て穩當ならず西本茂吉君 然らば異議なし

(74)

富成一二君 本員は昨年度民會に於て支那人の委任状を利用する惡例を摘發主張したるにも拘はらず昨夕本員自身に該委任状を携帶したる爲め神聖なる議場に大波瀾を起し本員の最も尊敬する議長をして休會を命ぜしめたり是は全く本員不徳の致せし結果に外ならず監督官廳行政委員並に民會議員諸氏に對し少なからぬ迷惑を及ぼせり本員は諸君に其罪を謝し全時に昨夕發せし失言の取消しを請ふ(拍手)

中戸川忠三君 昨夕に引續ける事項を述べらるゝも差支へなきや鈴木議長 差支へなし

中戸川忠三君 昨夕本員は明治四十四年度豫算案歳出第一款事務所費修正案たる二千弗削減に對し更に一千弗に修正の發議を爲し圖らずも議場の大波瀾を來せり挾隘なる居留地に於て妙なる感情を懷く如きは面白からざる現象と認むるを以て事務所費節約に關する件は議長の裁定に一任したし(贊成)尙ほ本夕支那人の委任状を一枚持參せり是は營業上の關係ある支那人より委任されしものにて民團開設以來年々持參せり其邊は諸君に於ても不潔御承知ありたし

鈴木議長 委任状は從來出席議員少數の爲め流會等の憂ありしに由り之を獎勵せし事もありしが本夕の如く諸君の勸勵により出席者も數多く今後亦斯くあるべきに付き只今申合の如く中戸川君の委任状は使用せざることにしては如何

中戸川忠三君 本員は茲に改めて一言せん昨夜提議の一千弗修正案を撤回し尙ほ支那人の委任状は向後の例を除かん爲め取消すべし(贊成)

鈴木議長 中戸川君の意見は諸君の聞かれし通りにて千弗削減の修正説を撤回し議長の裁定に一任せられたるか審査委員諸君の意見は如何

友成審査委員長 中戸川君より我民團全体の平和を保ち且つ民團に對し忠節なる意見あり而して本員等審査委員會に於て修正の事務所費削減も要は民團の財政を豊かならしめんとする考より出でしものなれ共不幸にして昨夜の如き波瀾を惹起せり此波瀾は或は二千弗以上の損失なるやも知らず故に民團の平和を保つ爲め自己の論を固執せず此際全部を擧げて議長に一任せん(拍手)

鈴木議長 中戸川、友成両君の議長一任説に滿場異議なきや(異議なし)

鈴木議長 諸君は満足か將た不足かは知らざれ共本議長は公平と認むる点に於て裁定せん中戸川君の意見は租界少數の邦人間に些々たる問題を以て紛擾を醸す如きは豫期せざる所にて民團將來の爲めに遺憾とし此際自己の主張を曲げて議長に一任せられ元より一点の私心なし友成君の説も亦民團公共の福利を増進せんか爲の公義心より出でたるものにして是亦一点の私心なきものと認む議長は右の如き解釋に依り審査委員會の二千弗削減説と中戸川君の千弗削減説の中間を取り一千五百弗削減するを公平と認む而して今回選任せらるる行政委員は可成千五百弗以上を節約する方針を以て事務を執行せられんことを望む此裁定に異議なきや(異議なし)

(75)

鈴木議長 滿場一致の賛成を以て歳出第一款第一項を通過せり

(76)

鈴木議長 續いて第三項備品費より討議せん前例は項毎に審議を遂げたるが都合上残り十一項雜費迄一括して決を採りては如何(贊成)

鈴木議長 本案の説明は使官上本員は行政委員の資格を以てすべし

鈴木議長 昨日本員の發議せし野犬撲殺費用は訂正する話なきや本年度は此豫算を此儘に止め課目を流用し能ふ限り撲殺を勵行する事に計ふへし

鈴木議長 歳出第一款に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 歳出第一款は異議なしと認む

鈴木議長 第二款會議費に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 第三款土不費は技手の俸給及手當を事務所費中に編入せり夫は前に審査委員長の報告ありし通りなり

鈴木議長 本員は電車道路改修に付き希望あるものゝ外異議なし

鈴木議長 他の諸君に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 第三款通過と認む

鈴木議長 歳出第四款水道費に移る

鈴木議長 今後豫算案を造る際は歳入と歳出の差を一致せしむべし兎に角斯かる差異ありては一向合点行かず將來は充分御注意ありたし

(77)

鈴木議長 藤田君よりも鈴木君と同様の御注意のりしを以て新行政委員に引継の際申送るべし

鈴木議長 其他異議なきや(異議なし)

鈴木議長 歳出第四款は異議なきに由り通過と認む

鈴木議長 引續き第五款教育費を議すべし教育費以前に學務委員より報告ありし如く豫算編成後教員の辞任ありし爲め新たに増聘する必要を生じ旅費の不足を生ずるに至りしを以て更に三百五十弗を増加せり

鈴木議長 過般三輪校長送別會の際領事の演説に小學校の教員は民團の爲めに永續せすと云へり民團の教員を待遇する法宜からざる爲めに教員の交迭頻繁なる如き理由なきや

鈴木議長 理由あるやも知れず小幡學務委員より意見あり將來の施政方針に就ては諸君が新任行政委員諸君に希望ありし我々現在の行政委員は今日を以て任務の終るものなれば豫算案と一審議を求め事務の執行に關する事項は又別に御研究ありたし

鈴木議長 昨晚話せし如く努力に比し其効能なきに非ずや

鈴木議長 其の嫌なきにしも非ず優待する上に於て俸給増加の説は今晚もありし通りなり

鈴木議長 裏面に暗流等なきや又其他金子の關係等なきや

(78)

鈴木議長 うれはなかるへしと思ふ

鈴木議長 交迭頗る多く其間に於ける特別手当等の關係もなきや其真相を議長より話されたし

鈴木議長 三輪校長は二年前より辞任を願ひ居たる者にて腹の中に何等の蟠りあらざるへし

鈴木議長 議長の説明は充分判然せず我々民會議員は盲目判を捺せし感あり

鈴木議長 然らば本員が知る丈の事實を話さん鈴木君の如き疑念を懐ける者又他に有らば教育上の遺憾少なからざればなり願るに今を去る一兩年前途は租界局吏員と小學校教員との折合せしかりし事あり又教員間にも面白からざる事ありたり其一年以内は領事も心配せられ又教員及吏員も自ら願る所ありて圓滿に過ぎ居たり夫は三輪校長自身の言に今は誠に都合良く圓滿にして至極愉快なりと云へり三輪校長が充分云はざれば不明の点ありしやも計られざれば其本員は頗る親密なる間柄にて其間に於ける談話なれば潜る暗流もなく又教員間に折合せの悪しき如き事更に無を証明す尙生徒の父兄と教員の間に以前は頗る六ヶ敷かりしものにて少數の父兄なれば教員より父兄の機嫌を伺ふ等面倒なる點も少からざりしが民團自治行政施行以來學校が領事館の所屬に歸し教員は専官吏的として其任命も領事を發する事と成り基礎も亦鞏固にして或場合の如き父兄に反し自己の意見通り斷行する事と成り等斯る點も從來の如く其弊なく教員の待遇は天津は長々と全時に経費の支出も多く内地に

(79)

比し本人の經濟に利益なるか否やは確言する能はず殊に本員は利益と斷言せざるなり即ち教員の財政内幕を世上に暴露するは教員の名譽に係る事なるを以て平素の生活状態を見て知られたし内地は教員の俸給當地より廉なるも亦生活の程度低きを以て内地地方の方割台に長し故に天津に特別の便益なくんば何時にても歸朝すべし内地に在りては教員の交迭頗る頻繁なれ共是は距離の近き爲め概して目に立たず在勤期間も平均四年より短かきのみならず之は他方面と趣を異にし商店銀行或は租界局等と相違し教員は免狀を有するを以て何所に赴くも就職の便あり是亦教員が屢々交迭する一の原因にして内地にても平均四ヶ年は在勤せざるに由り天津と大差なきなり

鈴木議長 只今學務委員より高説あり本員は更に異議なし

鈴木議長 他に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り歳出第五款通過と認む

鈴木議長 次は第六款衛生費なるが是亦技師の俸給及年末慰勞金を第一欸事務所費に廻はしたるのみにて其他變化なし

鈴木議長 本員は異議なし

鈴木議長 本欸に對し他に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り第六款通過と認む

鈴木議長 第七款救助費は昨年度迄豫算を計上せしも是は特別會計に慈善基金あり全性質のものに付き本年は豫算を取消せり

(80)

鈴木議長 續いて第八款警備費に移る是は審査委員長より詳しく報告ありし如く總て警察署に委任しあるも本年は財政多端の爲め交渉の結果全意を得て本案の如く削減せり(原案に異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り第八款通過と認む

鈴木議長 歳出第九款圖書館費に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り第九款通過と認む

鈴木議長 次の第十款墓地及火葬場費は年來十弗宛を計上せしも當年は財政の餘裕なく殊に十弗にては回事も出来ざれば本年は之を取消し追て改善を圖る心算なり

鈴木議長 第十一欸諸税及負擔に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り第十欸通過と認む

鈴木議長 次は第十二欸公園費本欸は從來特別基金の經營なりしを本年初めて之を計上したるものにて前年と比較するを得ず只有合計の金額にて豫算を建てたるものなれば之を以て公園の經營が完全なりと謂ふに非ざれば本年は豫算にて御同意ありたり(異議なし)

鈴木議長 第十二欸異議なきに由り通過と認む

鈴木議長 歳出第十三欸雜支出(異議なし)

鈴木議長 第十三欸も異議なきに由り通過と認む

鈴木議長 諸君の御熱誠に依り明治四十四年度歳入出總豫算案經常部第二續會は之



にて終了す

西本茂吉君 豫備費は幾何なりや

君木議長 豫備費は差引高即ち二千八百七十三弗八十七仙なり而して歳出經常部

合計六万四千九百〇五仙なり

鈴木議長 是より四十四年度總預算案臨時部第二讀會を開くべし

鈴木議長 臨時部第三款の土木費は昨年の民會に於て決議せし通り一時に道路の大

修繕を行はゞ經常部のみにては到底不可能にして何十萬弗の經費を要す故に部分的

中修繕を加ふる事に決議せるに基き其特別修繕費三千弗を計上せり

鈴木議長 前述の如き次第なるが第三款に異議なきや(異議なし)

鈴木議長 第三款異議なきに由り通過と認む

鈴木議長 次は第六款衛生費(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り第六款は通過と認む

鈴木議長 次は補助及寄附之は昨年の民會に於て大多數を以て商業會議所に對する補

助案可決の結果に由る既定の歳出なり

鈴木議長 商業會議所の補助に就て一言希望あり夫は事務所費の項を見るに囑託

員一名とあるが本員の聞きし所に依れば此囑託員は商業會議所の書記長なりとの事

なるが果して事實ならば商業會議所へ補助する七百五十弗に對し無報酬にて民團の

事務を統るべき様新行政委員より交渉あらん事を希望す

(81)

(82)

鈴木議長 新行政委員に申繼ぐへし

鈴木議長 其他異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきに由り本案通過と認む

鈴木議長 臨時部第二讀會は之にて終了す

鈴木議長 明治四十四年度歳入出總預算案第二讀會は之にて終了したるが元來第三讀

會は其翌日に開會する規定なるも休日多かりし爲め開會期間なきに由り滿場の諸君

が御全意あらば引續き本案第三讀會を開くべし(滿場異議なし)

鈴木議長 滿場異議なきに由り是より明治四十四年度歳入出總預算案第三讀會を開

くへし

鈴木議長 本案に就き意見なきや(異議なし)

鈴木議長 滿場の諸君異議なきに由り本案可決確定す

鈴木議長 頗る困難なりし本案も愈々之にて無事終了せり(拍手)

●日程第二、臨時防疫費特別附加金賦課徴収の件

●日程第三、臨時防疫費特別附加金賦課徴収の件

鈴木議長 明治四十四年度特別會計臨時防疫費歳入出豫算案に付き審査委員長より

審査の結果を報告すべし

友成審査委員長 便宜上四十四年度特別會計臨時防疫費豫算案と臨時防疫費特別附

附加金賦課徴収の件を合せ報告して可なるや(異議なし)

友成審査委員長 諸君も御承知の通り四十四年度民團財政は甚だ困難にして彼の惡

疫豫防に關し巨大なる經費を要する事と考へ臨時防疫費として二萬八千弗經常の

豫算を超過する事となれり此件に就き審査委員は直ちに審議に着手せしが是は從

來民團に經驗なく全く偶發に係る問題にして豫算は將來の必要額を計上するに

あれば確然之を査定する能はず租界にベスト患者發生したる場合幾何の費用を要す

るか専門醫師の説く所に據り行政委員會が見積りたるものにて我々審査委員は其等

の知識なく加ふるに他に比較すべき標準もなければ單に専門醫師の意見を聞くの外

なく審査委員會にて審査せんとするも事實上不明なる問題にして細目に互り考究す

る事不可能なり依て萬一租界にベスト患者發生せば凡そ此位要するならんとの見當

にて或は一層猖獗を極むれば尙ほ莫大なる費用を要するや測り知る可からず若し又

ベストの侵入せざれば一文も必要なし要は眞の豫算れば只此儘認むるの外なきに

由り實地支出する如き場合は行政委員會に於て充分嚴重なる注意を拂ふべき條

件を附加へて可決せり此歳出を補はん爲め歳入の大部分を一時借入金より仰ぐ積り

なり只其内幾分を四十四年度取得課金及營業課金に賦課するに止まれり此防疫費は

二萬弗必要とせば是非必要にて其他財政の運用は適宜に任ずの外審査の名案なし故

に原案其儘を是認せり又行政委員會の報告に依り二百五十弗の寄附金を歳入に編入

したり其寄附金に就ては行政委員會より説明あるべし而して其金額丈け一時借入金

を削減せり尙ほ是のみにては不十分かは知らざれ共歳入出を修正の上可決せり之に

(83)

(84)

關し四十四年度取得課金負担者並に營業課金負担者に附加金を課するの必要を生じ

次の日程臨時防疫費特別附加金賦課徴収の件を議せしに至れり本案は臨時防疫

費歳入出豫算案に關聯せるものにて議案の意味を推し充分なる調査を行ひ且つ行政

委員會にも質問せり原案は我々審査委員にも少し解し難き所あり結局二萬八千弗の

歳出に對し日本人にて租界内に居住する取得課金及び營業課金の四十四年度一

ヶ年間負担する税額の半分及租界外に居住する日本人より全く四分の一を特別附

加徴収する案なるも意味不明の爲め文字を變更せしものにて元來本案は將來必要起

るやも計られずとの考へにて編成したるものにて或はベストが此儘熄滅するか或は

急に多數の患者を發するか全く不明に屬する問題なれば其徴収時期を第一期及第二

期と確定せず意味を擴げし必要に應じ三度にて亦毎月にて徴收し得ると云ふ時

期を確定せざる事にし其時の狀況に由り實際二分の一にて足れば夫丈け又四分の一

なれば四分の一等事實を斟酌して徴収する事とし夫等の時期方法及金額は行政委員

會に委任する事とし其一項を附加せり

鈴木議長 今友成審査委員長より説明ありし中の寄附金は西本行政委員より説明す

べし

西本委員 本員より報告せん歳入の部に附加せし寄附金二百五十弗は租界内に住居

せらるゝ駐屯軍將校諸君より寄附されしものにて元來駐屯軍將校は民團に關係なけ

れ共今回の傳染病に就ては民團の負担も尠なからざるを以て衛生費の内として寄付

せられたるものなり依て之を臨時防疫費に加ふるを適當と認め査定し際審査委員會と協議の上茲に編入せしものなり

鈴木藤藏君 審査委員に質問するに非ず本員は原案に就て意見あり即ち特別附加金徴収は取得課金者及營業課金者のみにして雜種課金者より徴収せざるは公平と欠くものと思考す勿論將來の問題にて事實として現はるか又否らざるか不明なるも一應説明を請ふ

西本委員 擔任者より説明すべき苦なるも序でを以て本員之に答へん元來附加金は徴収し易き方面より徴収するを常とするものなるに雜種課金は取得及營業課金と異なり毎月之を徴収する一種特別の課税にして之より附加金を徴収するは困難なり殊に内地にても餘り其例なし取得課金者及營業課金者に賦課するは大凡内地の例に據れるものなり

鈴木藤藏君 本員は夫丈の説明にては満足するを得ず雜種課金者は人員の上より云ふも大差なければ今少し充分なる説明を下されし

鈴木藤藏君 此御質問に對し行政委員として一言せん元來雜種課金負担者は自治体を組織する要素と成るものにあらずして一種特別の意味を有する取締に關する手数料の如き性質に由り徴収するに過ぎず現に内地に於ても此種の課金は租税として豫算に組入るものに非ずして賦金として徴収し警察の機密費に充當するものなり故に今回の特別附加金として徴収するものは條例に依り課金の基礎の確定し居るものに

(86)

止り月税にて基礎の定まらざる雜種課金負担者を除外したるものなり

鈴木藤藏君 議長の語を立て置かん

藤田語郎君 租界外の日本人は四分の一にして租界内の日本人二分の一は如何なる標準に據り計算せしや

西本委員 租界外と租界内の差を作りしは仮りに消毒の如きも租界外は出来ざるも租界内は充分之を行ふ即ち租界外の邦人は只患者を生ぜし時希望に由り日本租界避難病院に收容するに過ぎず事實上租界内と租界外は非常なる差違ありと思ふ受くる事少なし例へば英租界に居住する者は英國官憲より保護を受け日本の警察權を彼の租界に及ぼすを得ず外國租界に居住せる同胞間に患者發生するも租界内に比し經費を使ふこと少なし故に租界内と同率にて賦課するは不公平と認め等差を附したり

藤田語郎君 支那街に居住せる者も特別の恩典に浴する苦なり現に過日施行したる豫防注射の如きも殊に支那街に居る者は悪疫傳染の恐れ多き爲り第一番に注射を爲したる位なれば日本租界と全額の附加税を徴収するに至當と信ず徴税の上にて單に支那街に居住する故を以て率を異にするは聊か不公平に非ずや

福山委員 只今西本委員より答へし通りにて過日の豫防注射の如きも危険の恐れ多き支那街に居住する者に對し先きに行ひしも若しベスト患者が租界内に發生すると想像せば巨額の費用を要し引ては莫大なる財源なる可からず斯かるに際すれば無論租界内に居住せる者より支那街に居る者の方消毒其他種々恩典を全

(85)

(88)

しは儘かに誤りなり例へば病氣に罹りたる時は病氣さへ癒れば命の次の財産も醫師に與ふへしと思へば一朝病氣全快せば少くも藥費の支拂を澁滞せん之は實際人情の然らしむる所なり故に若し病氣侵入の當時臨時民會を開きて協賛を求められたら本員も頗る恐怖せしむるは或は五萬弗の豫防費も賛成せしむるや知れざるも天津にては最早終熄と云ふも不可なく必要なる防疫機關は可成速かに引上げ租界局に移して我々の負擔を軽減せられんことを希望すると全時に其當時防疫に従事せる防疫員醫員等對し厚禮を以て待遇せられ又外務省より補助の三千弗に對し感謝の意を表せられんことを望む依りて本案は漠然之を議して新行政委員に委ねしして無用の機關を撤し十分經費を節約すへしと云ふ條件付にて可決されん事を切望す(笑聲起る)

鈴木藤藏君 宮島街に在る防疫事務所に就ては過般行政委員會より防疫委員會に交渉し今月中にベスト患者發生せざれば來月一日より現在必要の設備の外は閉鎖する事に決定せり故に鈴木君の希望に副ふべき様に相成る事と思ふ尚防疫事務に従事したる諸氏及外務省に對し厚禮を表する事も新任行政委員に申傳ふる事とすへし

鈴木藤藏君 本員は條件附加可決の提案を撤回し將來の行政委員を信用し全部賛成すべし

鈴木藤藏君 元來本案は漠然と日程に現はしたるのみにて科目の如きも俸給のみは判

一に與ふるを得ず從つて其經費も支那街の方少なし其詳細は醫務担任の當事者ならざれば判然せざるも其主旨に基き編成せるものにて其經費が如何なる程度にて可なるや不明なるも先づ取得課金者並に營業課金者より徴収するを最も穩當と認め程度も多少の區別を要し租界内外に對し等差を付くるを穩當の處置と認めたるなり

鈴木藤藏君 本員の信認せる審査委員會にて査定せられたるものに對し反對の意見なければ元來本員は此特別會計臨時防疫費出入豫算案は非常なる不贊成論者にて四十三年度の防疫費豫算案に向つても亦非常なる不贊成なり何か故に斯く云ふか最初ベストの滿洲より侵入せし時諸君は殊の外神經過敏にて支那人を見れば恰も微菌かの如く非常に恐れ居たるものにて今日より考ふれば實に馬鹿氣切つたる話にて相互に熱し行政委員租界局警察署員等其先鋒となりて騷擾を極め租界内に於て支那人の死亡者ある毎に細菌學專門技師を派して死体を驗むる等當時にありては感謝に堪へざりしも今日より追究せば斯くせざるも實は可なりしものにて現今の有様より推せば支那人間に一人も該患者無かりしやも測る可からず距離のある地方の如きは已に十日以前より一人もなき頃騒ぎ出す状況にて其根本たる支那人の報告も實に怪しく衛生局は當初の頃疑はしき患者あるも隠匿し居たるが外人側の騒ぎ大なるに連れ以前に反し可成的發表するの方針に移り金錢上の關係もあるに依り盛に發表し終には事實以上の報告を齎すに至れり斯かる有様にて手續の上より云ふも規則の上よりするもベスト防疫に關し民團當局者の責は免るべからず其際臨時民會を開かざり

(87)

(90)

(89)

然せるも其他は實に空漠たり是は本豫算案が反古全様たらん事を希望するが爲めなり斯かる議案なれば議會を省略しては如何

鈴木藤藏君 此豫算案は租界内に患者の出来るを將來に向つて期待せるもの、如し現今はなけれども事實發生せば我々租界内に居住する者も租界外に居住せる者も恩を受くる点に於て變化なきに非ずや

鈴木藤藏君 鈴木君の意見も租界外に居る者を同率にするものなれば藤田君の意見と併せて一の修正説として如何

鈴木藤藏君 うれにて宜し

藤田語郎君 本案に關係はなけれ共一例を擧ぐれば教育費の如き自家の小供を多く學校へ入るゝ者も亦一人も入れざる者も全額を負担せし恩典を受くると受けざるの点は之を全理なれば租界内も亦租界外も全率に賦課するを至當とせざるや

鈴木藤藏君 本員は租界外に居住せるを以て本案に關しては行政委員會に於ても沈黙を守り居りしも純理上より立論すれば今回の防疫事業は主として租界内に病毒を侵入せしめざるを目的としたるものにして旭街外れに消毒所を設けたる如き又病毒猖獗を極むるに至らば租界を包圍して交通を遮断する設備の如きも皆租界を本位として豫算を編成したるものなれば租界外に居住する者も同一に見る事能はず併し本員一人ならば租界内と全率に負担するも厭ふ所に非ざるも他に多數の居住者もあれば本員一人之を肩しとすること能はず本員の意中を申せば支那街の徹々たる商占なれども支那の工務局に九十餘弗を負担し居るを以て實際を計算せば日本租界に一錢も納むるの義務なし而かも尙租界公共の爲めには五等の課金を甘んじて負担し居る次第に付公平の見地より立論あらんことを望む

富成一二君 藤田君の提案を取消されれば如何本員は原案を公平と思ふ

藤田語郎君 本員の發議は撤回す

鈴木藤藏君 鈴木君は如何

鈴木藤藏君 本員も撤回すべし

鈴木藤藏君 本案は議會省略に異議なきや(異議なし)

鈴木藤藏君 然らば直ちに本案通過に異議なきや(異議なし)

鈴木藤藏君 異議なきに由り明治四十四年度特別會計臨時防疫費歳入出豫算案は原案可決と認む

鈴木藤藏君 引續き臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件に付さ決を採らん(異議なしと呼ぶ者數名あり)

鈴木藤藏君 本案も異議なきに由り委員會の修正通り可決と認む

鈴木藤藏君 第四次通常民會に於て重要な議案たる豫算案も僅か五百弗の妥協にて圓滿に解決を告げたるは居留民團の爲めに喜ぶべき次第なり

西村博君 日程の外尙ほ議する事あるや

鈴木藤藏君 鈴木君より碼頭規則改正の建議案あり

(92)

(91)

西村博君 本員は其次に建議案あり

鈴木藤藏君 碼頭規則改正建議案を朗讀せしむべし

(田中書記朗讀)

一、碼頭規則中改正建議案(鈴木藤藏君提出)

支那形船の碇泊に對しては左の率に依り料金を徴收す

民船 壹回につき洋銀貳拾五仙の下に「若くは一ヶ月銀壹弗」の九字を加ふる

理由

現行規則に依れば民船が日本租界碼頭に於て貨物を陸揚げ又は積載せんとするに際しては先づ租界局に到り規定の料金を支拂ひ許可書の交付を受けざるべからず幸に租界局時刻内に發着するものは直に荷揚げ卸しに着手することを得れども時間外に來りたる者特に休日に来りたる者に對しては或は數時間若しくは數十時間の延滞を免れず英佛露西租界等の現況觀るに皆月捐を徴收しつゝあり此營業者に便利を與ふるのみならず租界繁榮上少なからざる影響を來すべしと認む是れ本案を提出したる理由なり

明治四十四年三月廿三日

提出者 鈴木藤藏君

賛成者 大亦 秀助

外 九 名

鈴木藤藏君 是には定規の賛成を得たるものなるが此次の日程は行政委員の選舉及出納検査委員の選舉なるも日程を變更し此建議案を先に議しては如何(異議なし)

鈴木藤藏君 異議なきに由り日程を變更し直ちに本建議案を議すべし提出者たる鈴木君より議案説明あり度し

鈴木藤藏君 本員も實は代理者にて詳はしくは承知せざれども一言提出の理由を述べん從來碼頭に民船が着する毎に二十五仙を納税せざれば荷揚げを許可せず爲めに日曜祭日は勿論土曜日等租界局執務時間に運るゝときは荷揚げをするを得ざる等不便少なしとせす然るに佛租界にては一ヶ月一弗二十仙頃租界にては同一弗等夫々月極めに於て鑑札を下付し居るを以て祭日等に際するも隨意に貨物を陸揚するを得頗る便宜なり特に當今は河岸に沿ひ貨物屋もありて一刻を争ふ如き腐敗性の貨物をして陸揚料を納めざる爲め一兩日間も船中止め置く如きは一個人の不利のみならず大にして租界の繁榮にも影響あれば各外國の例に倣ひ月極鑑札を發行する事に改められん事を希望する次第なれば諸君も一齊に御賛成あり度し

富成一二君 本案に就ては今日支那人の本員宅に來談する者ありて其大要を開けり諸君の意向は一回宛を可とするか又月極めを可とするか知らざれ共嘗つて露租界に着する民船にて保定に通ふものあり月極めの鑑札を受け居りて一人の支那人其鑑札を絶へずポケットに入れ置き船の着する毎に全一の鑑札を使用し巧みに脱税し居

(94)

たり或は日本租界にても斯かる奸計に陥らざるを思ふと云へり本員は別段意見を挟む者には非ず只参考迄に止む自家の裏手なる油屋の如きは一回荷揚を爲す毎に二十五仙宛の陸揚料を要すれば一月に見積れば非常なる額に上る然れ共月極一弗等ならば右の如き方法にて陸揚料を大に軽減し得べしと思ふ

鈴木議長 現在も斯かる例ありや

富成一二君 然り

鈴木議長 要するに月極一弗とせば四回分と全額にて一月五回の陸揚を爲せば一回分彼の利益となり三回なれば彼の損耗に歸する譯にて日曜祭日もあれば結局全一程度にならずや

富成一二君 本員は別段異議なきが只諸君の参考迄に述べしものにて奸計を廻らす例は他にもあり

鈴木議長 陸揚鑑札は日曜日にて祭日にて田中書記の許にて差支へなく下付する苦なり

鈴木議長 夫にしても多少の延滞あるべしと思ふ殊に其取締は充分附くべしと思ふ如何なる方法を探るにても見張れる巡捕が悉しければ何等の効なし現に船着するも租界局に届けざれば其儘無税にて陸揚すべし故に改正の方法を探るも取締の如何に由りて差支へなからん

中戸川忠三君 提案者に問ふ荷車を能く見るに日本租界の鑑札を一枚受け支那街との境界にて待合せ日本租界を通過せる他の荷車より其鑑札を受け取り之を携帯して日本租界に入る故に一枚の鑑札にて何輛も通行するを得るなり民船も亦之と全一の理にて一枚の鑑札を何艘に使用するか不明ならずや荷車は毎日の如く斯かる方法にて通行しつゝあり

鈴木議長 夫は絶体的巡捕の悪しき爲にて船も亦巡捕に依ては誤魔化すを得べし中戸川忠三君 故に本員は是等の弊を防ぐに人力車番號登記料と全しく船にも荷車にも全し番號の鑑札を附し登記せしめば間違なきかと思ふ

鈴木議長 本員は鈔關に在りて親しく見聞せし所なるが鈔關にては毎月約六千艘の入船するあり之等は悉く船体の深さ及巾に依り徴收しつゝありて夫にても間違ふ事多し故にパスに加ふるに船体の巾深及船員の体面等に由り夫等の誤りを防ぎ居れり日本租界に在りても斯かる方法に依らば彼等の奸計を免れ得べし現に支那鹽船の如き書類には人相書等あり本員は全く門外漢なるも民船の方之にて可ならん荷車は中戸川君の説最もなり

鈴木議長 諸君の意向は如何

富成一二君 支那人の言は信用出来ずとせば夫迄なれ共本員は正に斯かる弊害なきやを憂ふるなり而して其鑑札は多く船員が携帯せず問屋が所持し着船すると全時に其鑑札を船員に渡し出帆する際船員より問屋に返却す斯くの如くして一枚の鑑札を數枚に間に合せ居れり

(93)

(95)

川畑竹馬君 是は提案者が支那人に欺かれたるには非らざるか

鈴木議長 他に防ぐべき方法なく且つ弊害あれば本建議案は撤回する方可なり

鈴木議長 試みに實行しては如何

小橋勇次君 此問題は本員には判然せず提出者も亦明かならず結局不明の問題なれば此儘財源調査會に附し研究する事にしては如何(賛成)

鈴木議長 然らば本案は宿題として財源調査會に廻すべし

鈴木議長 ●日程第五、前民會議長安川雄之助君へ謝意表彰建議案(西村博君提出)

西村博君 本員は茲に建議案を提出せん實は規定の賛成を得正式に書類を認めんとしたるも本案の如きは本員一人の意思に非ずして滿揚の同意を要するものなれば議長の許可を得口頭を以て發議せん即ち前民會議長安川雄之助君は明治四十一年七月前の民會議長米田俊徳君の後を承け願る熱心誠意を以て當民團の爲に尽されたるは本民團の多とする所なれば茲に米田君に本民團を紀念品を贈るの例に倣ひ安川雄之助君に相當の贈品を爲し長へに紀念とし且全君の功勞を表彰せんと欲す尙其物品の撰定其他は新行政委員諸君に委任する事とし茲に諸君の御賛同を請ふ(賛成)

鈴木議長 西村君の建議案に異議なきや(賛成)

鈴木議長 然らば本建議案は滿揚一致を以て可決したるものと認む

川畑竹馬君 行政委員の選舉に先立ち一言本員の希望を述べん夫は諸君が年々歳々一回の通常民會に於て諸般の行政を議し居留民團に盡くす功績は決して尠少な

らず居留民は少數なりと雖諸君は其居留民の爲めにのみ盡くすにあらざるも日本政府は海外に自治制を布ける以上は名譽ある邦家の体面を保ち國家に忠誠を盡くすを以て當然の義務とす政府が自治行政の權を我々に給はりし其目的に添はしめんが爲めのみ然るに民會議員の出席する者年を経ると共に減少するの傾向を示し本年の如きは相當なる地位を有し平素何事に拘はらず一二を争ふ人々が恰も云ひ合せるかの如く擧つて其影を見せず民團に對し不忠と云はん或は家事止むを得ざるの事故もあらんが帝國の臣民たる以上は縱んば用件を他日に譲るも一年只一回なる此通常民會に臨み相互の抱負を吐露し調滿且つ慎重に一年間の政計を建てられん事を希望するものなり故に行政委員の選舉に就ても今夕此所に出席せられざるも適任者澤山あるべきを以て是等の人々には是非選舉されん事を望む

鈴木議長 川畑君の意見には本員も同感なり元來民團議員か故なく議事を闕却するは帝國臣民として國法を遵奉するの誠意の缺くものと信するを以て此件は監督官憲の御配慮を願ひ將來斯の如き弊は矯正する事にすべし

●日程第六、行政委員並豫備行政委員選舉

鈴木議長 是より日程第六行政委員十名及豫備行政委員五名の選舉を行ふへし投票の法式は議長選舉のとき如く御注意あり度し

鈴木議長 館令第八條に依り總領事に選舉立會人二名の指名を請ふ

小橋總領事 選舉立會人を指名すべし

(96)

(95)

川畑竹馬君 是は提案者が支那人に欺かれたるには非らざるか

鈴木議長 他に防ぐべき方法なく且つ弊害あれば本建議案は撤回する方可なり

鈴木議長 試みに實行しては如何

小橋勇次君 此問題は本員には判然せず提出者も亦明かならず結局不明の問題なれば此儘財源調査會に附し研究する事にしては如何(賛成)

鈴木議長 然らば本案は宿題として財源調査會に廻すべし

鈴木議長 ●日程第五、前民會議長安川雄之助君へ謝意表彰建議案(西村博君提出)

西村博君 本員は茲に建議案を提出せん實は規定の賛成を得正式に書類を認めんとしたるも本案の如きは本員一人の意思に非ずして滿揚の同意を要するものなれば議長の許可を得口頭を以て發議せん即ち前民會議長安川雄之助君は明治四十一年七月前の民會議長米田俊徳君の後を承け願る熱心誠意を以て當民團の爲に尽されたるは本民團の多とする所なれば茲に米田君に本民團を紀念品を贈るの例に倣ひ安川雄之助君に相當の贈品を爲し長へに紀念とし且全君の功勞を表彰せんと欲す尙其物品の撰定其他は新行政委員諸君に委任する事とし茲に諸君の御賛同を請ふ(賛成)

鈴木議長 西村君の建議案に異議なきや(賛成)

鈴木議長 然らば本建議案は滿揚一致を以て可決したるものと認む

川畑竹馬君 行政委員の選舉に先立ち一言本員の希望を述べん夫は諸君が年々歳々一回の通常民會に於て諸般の行政を議し居留民團に盡くす功績は決して尠少な

らず居留民は少數なりと雖諸君は其居留民の爲めにのみ盡くすにあらざるも日本政府は海外に自治制を布ける以上は名譽ある邦家の体面を保ち國家に忠誠を盡くすを以て當然の義務とす政府が自治行政の權を我々に給はりし其目的に添はしめんが爲めのみ然るに民會議員の出席する者年を経ると共に減少するの傾向を示し本年の如きは相當なる地位を有し平素何事に拘はらず一二を争ふ人々が恰も云ひ合せるかの如く擧つて其影を見せず民團に對し不忠と云はん或は家事止むを得ざるの事故もあらんが帝國の臣民たる以上は縱んば用件を他日に譲るも一年只一回なる此通常民會に臨み相互の抱負を吐露し調滿且つ慎重に一年間の政計を建てられん事を希望するものなり故に行政委員の選舉に就ても今夕此所に出席せられざるも適任者澤山あるべきを以て是等の人々には是非選舉されん事を望む

鈴木議長 川畑君の意見には本員も同感なり元來民團議員か故なく議事を闕却するは帝國臣民として國法を遵奉するの誠意の缺くものと信するを以て此件は監督官憲の御配慮を願ひ將來斯の如き弊は矯正する事にすべし

●日程第六、行政委員並豫備行政委員選舉

鈴木議長 是より日程第六行政委員十名及豫備行政委員五名の選舉を行ふへし投票の法式は議長選舉のとき如く御注意あり度し

鈴木議長 館令第八條に依り總領事に選舉立會人二名の指名を請ふ

小橋總領事 選舉立會人を指名すべし

(98)

(97)

<p>西村 博君 小幡 勇治君          鈴木議長 次に出納検査委員の選挙もあれば餘程注意の上出納検査委員適任者は出納検査委員に選挙する事として行政委員に適任者を行政委員に選定あり度し          (小幡勇治君、西村博君立會)          投票 票          鈴木議長 投票終りたれば是より開函すべし          開 票          鈴木議長 名刺と投票数合致するを以て是より開票すべし          (田中書記投票を讀上げ赤山、黒澤、牧、逸見の書記之を点計す)          鈴木議長 開票の結果を報告すべし          投票總數 五十七票 (總て有効)</p>	<p>内          五十三票 鈴木 敬親君 四十四票 豐岡 保平君          四十二票 吉田 房次郎君 三十九票 福山 義春君          三十九票 中山 晋君 三十九票 高柳 松一郎君          三十七票 成川 容二郎君 三十七票 豐田 錦吉君          三十六票 菊池 季吉君 三十三票 永峰 與一君          以上十名行政委員に當選(拍手起る)</p>
---	--

(100)

(99)

<p>内          三十九票 鈴木 藤藏君 三十二票 山下竹三郎君          二十六票 友成 貞君          以上三君當選(拍手)          鈴木議長 是にて第四次通常民會の議事日程全部終結せり          鈴木議長 茲に昨四十三年一ヶ月間行政委員たりし諸氏並に民團出納検査委員等公共の爲めに盡瘁せられし各位に對し當民會を代表し舊來の例に倣ひ本議長より感謝の意を表せん          鈴木議長 異存なきに由り本議長は舊行政委員諸君及舊出納検査委員諸君に感謝の意を表せん          第四次通常民會は前行政委員並に出納検査委員諸君が本民團の爲めに盡されたる功勞に對し深く感謝の意を表す(拍手)          鈴木議長 是より第四次通常民會の成績を報告すべし          (田中書記左の通り朗讀す)          ●明治四十四年通常民會成績          三月二十日より同二十四日迄會期五日間に於ける明治四十四年通常民會の成績左の如し          一、會 議</p>	<p>一、本會 三回          二、特別委員會 一回          二、選 舉          一、民會議長選舉          二、行政委員並豫備行政委員選舉          三、民團出納検査委員選舉          三、決 議          一、明治四十二年度民團出入總決算 (承認)          二、明治四十三年民團特別基金決算 (承認)          三、新道開修工費特別會計決算 (承認)          四、明治四十三年度臨時防疫費支出事後承諾を求むる件(撤回)          五、天津尋常高等小學校職員旅費規則中改正案 (原案可決)          六、天津尋常高等小學校職員給與規則中改正案 (原案可決)          七、取得課金規則中改正案 (原案可決)          八、營業課金規則中改正案 (原案可決)          九、雜種課金規則中改正案 (原案可決)          十、碼頭規則中改正案 (原案可決)          十一、臨時財源調查會章程案 (原案可決)</p>
---	---

(101)

十二、明治四十四年度民団歳入出總豫算案 (修正可決)  
 十三、明治四十四年特別會計臨時防疫費歳入出豫算案 (修正可決)  
 十四、臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件 (修正可決)  
 十五、碼頭規則中改正建議案 (撤回)  
 十六、前民會議長安川雄之助君へ謝意表彰建議案 (可決)  
 十七、謝意表彰の決議案 (可決)

之れを計上するに

會議	三回	承認	三件
選舉	三回	撤回	三件
議案	十七件	可決	十一件
民団提出	十四件	可決	十一件
議員提出	三件	撤回	二件

●小幡總領事登壇

第四次通常民會の本夕を以て無事終了を告げしは、一に民會議員諸君が熱心議事を進捗せられたる結果にして連夜深更に至る迄議場に出席せられたる種々な議案難雜なる豫算等に審議を重ねられしは正に其勞務の多大なりしを認む本年は民団開設以來嘗

(102)

つて見ざる所の重要なる豫算に際會せるにも拘はらず充分なる審議を遂げ來年度に於ける防疫費其他の施設に對し略ぼ遺算なき豫計を議せられたるは最も着眼すべき事にして民團の財政は將益鞏固なるへしと信す尙ほ這回は例年になき波瀾を見しも是は諸君の熱心熱誠より出でたる現象にして公人が公務に關し公けの議政堂に於て相争ふは耻すへきことに非ず現に歐洲各國々會議事堂に於ても波瀾を見ること一再に止まらず佛國の如き奧太利の如き皆是なり殊に奧太利の如きは國民與人種を網羅し國民的統一に缺陷ある爲め人種性情の一致を欠き議場は於て屢々激論闘争あること曩々の説明を須ひず諸君の已に知悉せらるゝ所の如し我天津居留民會も公務の争ひより波瀾を生ぜしは決して批難すべき所なし一面より言はゞ偶民團公務に對する諸君熱誠の程度を見るに足る禮儀を守り節制に従ひたる堂々たる争ひは必ずしも非難すべきものに非ざるも茲に一片懸念に堪へざるは公務の争ひの結果將來に於て商業其他種々な私事に互り影響を及ぼすの一事なり或は一國の國會議事堂に於て波瀾紛擾の結果政治の私交に反目と重ね感情を損する事往々にして之なきに非ず而も之は一國の如き大なる社會なれば局面廣闊なる丈其害毒左程甚しからざるも天津の如く狹隘にして相互朝夕相見ゆる土地に在りて公務の争ひを私事に及ぼし各個人間の感情の衝突永遠に波及するは此上なき不幸事と言はざるへからず此点に付ては殊更諸君に於て篤く御留意の上斷じて將來に不幸なる結果を及ぼすことなき様切に希望する次第なり

(103)

這次民會の議場は以上の如く整理甚だ難かりしものありしに拘はらず議長の常に平靜なる態度を失せず且つ圓滿なる終結を告げしめたる手腕は敬服に堪へず本總領事は諸君と共に特に其心勞を認むるものなり

次に行政委員及出納検査委員に新任さるへき諸君は前行政委員及び前出納検査委員と均しく充分御熱心に團務に従事せられ前年同様の効果を擧げられん事を希望す尙ほ今夕新に選舉せられたる行政委員中辭任を申出られたる向之れあるも元來行政委員の職は民團に對する公の義務にして又見方に由ては一の權利とも見るべきものなるに拘はらず從來行政委員間に頻繁の辭任ありて民團行政上に滯滞を來す例一再にして止まらず自治行政運用上誠に遺憾の事なるに就ては此際新行政委員諸君は辭任等の事なきを望む茲に首尾克く閉會を告げしに際し一言以て諸君の勞を慰す(拍手)

川畑竹馬君 本員は議員を代表し一言せん第四次居留民會は未だ例になき重大なる議案あり紛擾あり議長の勞亦大にして本月二十二、二十三兩日の如きは夜を徹して迄公務の爲めに盡されし結果種々な難問も一掃されたるは實に紀念とすべき民會にて議長の御苦勞察するに余りあり茲に一同を代表し厚く感謝の意を表す(拍手)

鈴木議長 閉會に臨み一言愚感を述べん這回は諸君の厚情に由り名譽高き責任の重き民會議長に擧げられ自ら擔らす就任せし次第なり元來議事の整理に關しては多少の經驗なきにしも非ざりしか儘で權に上りて整理を爲さんとせば豫ての考も意の如くならず中途にして意外の紛擾を醸したるも其れを御咎めもなく争点の重なる問題

(104)

を無條件にて議長の裁定に一任せられたるは洵に感喜に堪へざる次第にて今夕諸君の和氣霽然たる態度を観るに及んで夜を徹し食を忘れたる苦痛も悉く一掃せり是は本員の所感を述べたる次第なるか只今總領事並に議員を代表せられたる川畑君より血あり涙ある所の謝辭を忝ふするに及んで轉た感激に堪へざる次第なり

昨夜迄は議員の出席も尠なかりしか本夕は議長を助けんか爲り多數出席せられ熱心に誠意に最後迄審議せられたるは議長として深く諸君に謝する所なり(拍手)

鈴木議長 是にて第四次通常民會を自出度閉會致しませす(拍手)

時に午前零時六分

明治四十四年通常民會議事録終

明治四十四年通常民會議事錄附錄

決議事項

明治四十四年度通常民會に於て議決したる諸規則及明治四十四年度に屬する歳入出豫算左の如し

(一) 天津尋常高等小學校職員旅費規則中改正  
天津尋常高等小學校職員旅費規則中左の通り改正す

一、第一條中「帝國及清國」を「帝國及清國內」と改む  
二、別表を左の通り改む

別	表
區分	汽車賃 汽船賃 車馬賃 宿泊料 日當
一哩に付	一海里に付 一里に付 一夜に付
帝國 校長	三 錢 四 錢 貳十錢 貳 圓 壹 圓
旅行 准訓導	貳錢五厘 三 錢 十五錢 壹圓半錢 七十錢
清國 校長	六 仙 五 仙 三十仙 四 弗 壹弗半仙
旅行 准訓導	五 仙 四 仙 貳拾五仙 三 弗 壹 弗
支度料	

(105)

(106)

校長 銀壹百弗以内  
訓導 銀五十弗以内

(一) 天津尋常高等小學校職員給與規則中改正  
天津尋常高等小學校職員給與規則中左の通り改正す

一、第五條中「備品並に雜品」の六字を削り左の但書を加ふ  
但し職員には備品を貸與することあるべし

二、第六條中「備品並に雜品の給與を爲すの外」の十四字を削る  
(三) 取得課金規則中改正

取得課金規則中左の通り改正す  
一、「取得課金規則」を「取得課金條例」と改む

二、第三條 第四條及び第五條を左の通り改む

第三條 取得課金は毎一年度を左の四期に分ち之れを徴收す  
但第四條第一項但書の場合は月割を以て之を徴收す

第一期	自四月 至六月 四月三十日限
第二期	自七月 至九月 七月三十日限
第三期	自十月 至十二月 十月三十日限

第四期 自一月 一月三十日限

第四條 取得課金負担義務者は毎年十一月三十日迄に一ヶ年の取得高を租界局に届出つべし、但新に負担義務の生したる者は一週間内に其月以後の取得高を租界局に届出つべし

行政委員会は前項の届出を査定し届出を怠りたる者に對しては行政委員会の認定により取得課金負担額を決定す

第五條 其旨の下へ「租界局」の四字を加ふ  
(四) 營業課金規則中改正

營業課金規則中左の通り改正す  
一、「營業課金規則」を「營業課金條例」と改む

二、第三條を左の通り改む

第三條 營業課金負担者は毎年十一月三十日迄に自己の次年度課金負担等級に付意見を租界局に申告すべし

但新に負担義務の生したる者は一週間内に其年度に於ける課金負担等級に付意見を租界局に申告すべし  
(五) 雜種課金規則中改正

雜種課金規則中左の通り改正す

(107)

(108)

一、「雜種課金規則」を「雜種課金條例」と改む  
二、第一條中「料理店」の次へ「日本藝妓置屋」の一項を加ふ

三、第二條中「料理店」の次へ左の一項を加ふ  
日本藝妓置屋  
藝妓一名に付 銀貳弗  
舞妓一名に付 銀壹弗

四、第五條中「料理店」の次へ「日本藝妓置屋」の四字を加へ末尾「課金を」の下に「租界局に」の四字を加ふ  
(六) 碼頭規則中改正

碼頭規則中左の通り改正す  
一、「碼頭規則」を「碼頭條例」と改む

二、第一條中「陸上料を」の下に「租界局に」の四字を加ふ  
(七) 臨時財源調查會章程

第一條 本民團に臨時財源調查會を設け其事務所を大日本租界局に置く  
第二條 本會は本民團の經營に關し必要なる財源を調査す

第三條 本會に調査委員十名を置き其半数は行政委員中より其半数は居留民會議員中より行政委員會に於て之を選挙す

第四條 本會に會長一名副會長一名を置き調査委員の互選を以て之を定む

(109)

<p>會長は本會を統理し副會長は會長事故あるとき之に代はる</p> <p>第五條 本會に於て調査したる事項は其都度會長より行政委員會に報告す</p> <p>第六條 調査委員の任期は本會の事務開始に始まり調査事項の終了に因り満了す調査委員は悉く名譽職とす</p> <p>第七條 本會に書記一名を置き民團吏員に兼掌せしむ</p> <p>第八條 本會の經費は居留民團に於て支辨す</p> <p>(八) 臨時防疫費特別附加金賦課徴收の件 臨時防疫費として明治四十四年度取得課金及營業課金負担者に左の通り特別附加金を賦課徴收す</p> <p>一、日本租界内の日本人 四十四年度負担額の二分の一以内</p> <p>二、日本租界外の日本人 四十四年度負担額の四分の一以内</p> <p>本附加金徴收の時期方法及金額は行政委員會に委任す</p> <p>(九) 明治四十四年度居留民團歳入出總豫算</p> <p>歳入 一、銀七萬零百零五兩五拾參仙也 合計銀七萬零百零五兩五拾參仙也</p> <p>歳出 一、銀六萬四千九百四拾九兩零五仙也</p> <p>經常部豫算高 臨時部豫算高</p>	<p>一、營業課金 六、八六八〇〇</p>
--	---------------------------

(110)

<p>一、銀五千壹百五拾六兩四拾八仙也 合計銀七萬零百零五兩五拾參仙也</p> <p>明治四十四年度居留民團歳入豫算表</p> <p>經常部 一、取得課金 九、三四四〇〇 二、四七六〇〇</p> <p>臨時部 一、營業課金 六、八六八〇〇</p> <p>備考 日本人 一等五十六兩二名、二等四十四兩六名、三等三十二兩八名、四等廿四兩十三名、五等十六兩九名、六等十二兩三名、七等八兩三名、八等四兩四名、計千八百七十二兩</p> <p>支那人 四等廿四兩一名、五等十六兩七名、七等八兩九名、八等四兩九名、計六百〇四兩</p> <p>日本人 特等百二十兩六名、一等八十四兩三名、二等六十兩六名、三等四十八兩五名、四等三十六兩九名、五等廿四兩三名、六等十二兩二名、七等六兩四名、八等四兩二名、計千八百九十九兩</p>	<p>第一科 居留民團課金 一、取得課金 九、三四四〇〇 二、四七六〇〇</p> <p>第二科 雜種課金 一、藝妓 一四、一三〇〇〇 八、八五〇〇〇</p> <p>二、酒 五七六〇〇</p> <p>三、旅館 三〇〇〇〇</p> <p>四、料理店 二、三四〇〇〇</p> <p>五、日本藝妓置屋 八〇四〇〇</p> <p>六、常設興行 八七〇〇〇</p> <p>七、檢時興行 三〇〇〇〇</p> <p>八、臨時興行 九〇〇〇〇</p> <p>第三科 使用料 四、五、一五二二六</p> <p>一、繫留料 二、五〇〇</p> <p>二、貨物陸上料 九八〇〇</p> <p>三、民船料 一八五〇〇</p> <p>四、船舶料 七三五〇〇</p> <p>五、水道料 九、五九〇〇〇</p> <p>六、土地料 五九七六</p> <p>七、市塲料 四六八〇〇</p> <p>八、營業人力車 二五、〇九五〇〇</p> <p>九、自用人力車 一、八〇〇〇〇</p> <p>十、小車 二八二〇〇</p>
--	---

(111)

<p>計三千四百四十兩</p> <p>支那人 特等百二十兩三名、一等八十四兩一名、二等六十兩六名、三等四十八兩二名、四等三十六兩十二名、五等廿四兩三名、六等十二兩七名、七等六兩八名、八等四兩十九名、計三千七百二十八兩</p> <p>日本人 一等月七兩十四名、二等月五兩十名、三等月三兩廿二名、四等月一兩五十五兩四名、計二千六百四十兩</p> <p>支那人 一等月三兩七十八名、二等月一兩五十二兩二十四名、計六千二百二十兩</p> <p>一等月十兩一名、二等月七兩一名、三等月五兩一名、四等月三兩一名、一等月二十兩五名、二等月十兩五名、四等月七兩三名、五等月五兩三名、六等月三兩三名</p>	<p>六、常設興行 八七〇〇〇</p> <p>七、檢時興行 三〇〇〇〇</p> <p>八、臨時興行 九〇〇〇〇</p> <p>第三科 使用料 四、五、一五二二六</p> <p>一、繫留料 二、五〇〇</p> <p>二、貨物陸上料 九八〇〇</p> <p>三、民船料 一八五〇〇</p> <p>四、船舶料 七三五〇〇</p> <p>五、水道料 九、五九〇〇〇</p> <p>六、土地料 五九七六</p> <p>七、市塲料 四六八〇〇</p> <p>八、營業人力車 二五、〇九五〇〇</p> <p>九、自用人力車 一、八〇〇〇〇</p> <p>十、小車 二八二〇〇</p>
--	--

(112)

<p>汽船一艘、來太一艘、 筏千九百六十噸一噸二付五仙 延七百四十噸 一艘二十五仙 延四百七十七噸 一艘五十仙 千二百七十八噸六千八百十三瓦特 千瓦特七十五仙 前年度實收額ニ同シ 十三名月三兩 延三萬五千六百十兩及電車公司ヨリ 補足金三千七百二十九兩 延甲號三百輛(年九兩) 同乙號三百輛(年三兩) 延九百四十輛 一輛三十仙</p>	<p>六、常設興行 八七〇〇〇</p> <p>七、檢時興行 三〇〇〇〇</p> <p>八、臨時興行 九〇〇〇〇</p> <p>第三科 使用料 四、五、一五二二六</p> <p>一、繫留料 二、五〇〇</p> <p>二、貨物陸上料 九八〇〇</p> <p>三、民船料 一八五〇〇</p> <p>四、船舶料 七三五〇〇</p> <p>五、水道料 九、五九〇〇〇</p> <p>六、土地料 五九七六</p> <p>七、市塲料 四六八〇〇</p> <p>八、營業人力車 二五、〇九五〇〇</p> <p>九、自用人力車 一、八〇〇〇〇</p> <p>十、小車 二八二〇〇</p>
--	--



(114)

(118)

<p>三、消耗品費 三三〇六〇          四、修繕費 八六〇〇          五、印刷費 二八二〇〇          六、通信費 六〇〇〇          七、旅費 五〇〇〇          八、公告費 二四〇〇〇          九、家屋借料費 二一九六〇〇          一〇、雜費 二二二六〇          第二款 會議費 二七〇〇〇          一、俸給費 五〇〇〇〇          二、印刷費 六〇〇〇          三、雜費 一七〇〇〇          第三款 土木費 一八〇二四一七          一、俸給費 一〇〇二〇〇〇          二、消耗品費 一〇五八二二</p>	<p>十一、大車 五、四五〇〇〇          十二、地車 二、〇二六〇〇          第四款 財產出生收入 一〇九二七          一、預金利息 一〇九二七          第五款 授業料 八八〇〇〇          一、授業料 八八〇〇〇          第六款 雜收入 四九〇〇〇          一、雜收入 四九〇〇〇          合計 七〇、一〇五五三</p> <p>本年度豫算額 一二、九六六五          九三九八〇〇          九九四五</p>	<p>電燈料、石炭、木炭、煤球、諸用紙、筆紙、墨、印肉類、雜品等          備品修理、暖爐掃付、烟筒掃除其他          諸鑑札、領收証、告知書、督促狀、傳票、注文書、報告書等          電話料、電報料、郵便切手小包料          公布式新聞公告特約料          事務所一、吏員宿舍五、開口借家一、車代、新聞代、掃除費、門松、洗濯料等          民會書記給          民會書記給          民會議案、議事錄、投票用紙其他          機關士二名、火夫月九弗二名、掃除夫二名、タンク看視人街樹看視人及年末慰勞金          修道用石炭、ローライ用綿紗、鷄毛繩子、シリンダー油、石油、沙布、胡麻油</p>	<p>理事一名、衛生技師一名、土木技師一名、書記四名、囑托員一名、雇清人三名、使了及吏員年末慰勞金</p> <p>備考          延五千四百五十輛、一輛、一弗          延千十三輛、一輛、二弗          月一弗八十名月五十仙十六名          但シ十ヶ月分          家賃二百四十弗、藥料三十弗、廢品賣拂代三十弗其他</p>
--	--	--	---

(116)

(115)

<p>第四款 水道費 七、六六三六〇          一、俸給費 三二四〇〇          二、修繕費 三一〇〇〇          三、器具費 四四四〇〇          四、水代費 七、二三四五〇          五、雜費 二九七〇          第五款 教育費 八、六七五三二          一、俸給費 二、四六一四四          二、修繕費 二、五三四六二          三、圖書費 二六五九〇          四、圖書費 三一二五          五、器具器械費 三七〇〇</p>	<p>三、器具費 八四〇〇          四、修道費 九、一八八一六          五、撒水費 二、七九六七三          六、點燈費 三、五七二一六          七、植樹費 二六二一七          八、碼頭費 一〇〇〇          九、雜費 四〇八三</p>	<p>水道看守人月九弗三名          アアルフ三個修繕(一個三付七弗)及ノートル其他十弗          給水用布ホース三ヶ所分十二本、給水管漏水止皮三六枚          月平均百二十万〇五百七十五瓦管(千瓦管二付五十仙)          看守人用毛皮外套、全雨外套、水票綴系其他          校長一名、訓導五名(年額千八百十二圓一弗十二仙換算)外に囑托員一名、校僕三名          校長一名、訓導五名、月手當及職員年末慰勞金          天棚、通路、戸前、便所、屋根、床面塗替、壁、排水渠、掃除、窓簾子、塀其他          教授用圖書及官報(參考書は仙波少將紀念基金を以て購はす)          コンパス、オルガン、女禮式具其他</p>	<p>鷄毛紙、帆線、白鉛油、紅丹粉及膠皮盤根、製圖用紅花墨、騰寫紙、原圖紙、消ゴム、御機洗水用及撒水タンク用ホース等          石炭袋、皮革、水運車、樹架、鐵銑、掃除用刷毛、竹筴、硝子管          碎石五百〇八方、砂八十方、修道用苦力延五千九百人、雪泥土掃除苦力八百四十人、下水用煉瓦三萬九千二百枚、ノ道修繕用石灰九万三千五百五十斤、同上七方煉瓦延九千九百九十三人、同上若方延千二百七十八人          撒水請負費、水揚電力料          道路用點燈月一燈一弗四十四仙、百九十七燈、同上電球破損二百四十個          街樹補植五十本、補植用土二十方補植用及澆水用苦力月平均四十八人九ヶ月分          ローライポンプ修理、掃除器及水運車修理、測量用標本百本、樹架取付、釘代、測量竹杆、樹架取付及測量用麻繩等</p>
---	--	---	---

(118)		(117)	
六、校具費	二一三一〇	六、校具費	二一三一〇
七、消耗品費	四五二三八	七、消耗品費	四五二三八
八、旅費	六〇〇〇〇	八、旅費	六〇〇〇〇
九、通信費	四九八〇〇	九、通信費	四九八〇〇
十、保險費	一〇一二五	十、保險費	一〇一二五
十一、新聞雜誌費	二五二三	十一、新聞雜誌費	二五二三
十二、學校圖書費	二五〇〇	十二、學校圖書費	二五〇〇
十三、研究會費	四二〇〇	十三、研究會費	四二〇〇
十四、家屋借料費	四〇〇〇〇	十四、家屋借料費	四〇〇〇〇
十五、雜費	二三六三五	十五、雜費	二三六三五
十六、教育補助費	一一二〇〇〇	十六、教育補助費	一一二〇〇〇
第十七款 衛生費	二、六七〇二五	第十七款 衛生費	二、六七〇二五
一、俸給	一、九五三〇〇	一、俸給	一、九五三〇〇
二、被服費	二六二二五	二、被服費	二六二二五
三、藥品費	七二〇〇〇	三、藥品費	七二〇〇〇
四、器具費	八〇〇〇〇	四、器具費	八〇〇〇〇
五、種痘費	六五〇〇〇	五、種痘費	六五〇〇〇
六、市塲費	八〇〇〇〇	六、市塲費	八〇〇〇〇
七、野犬捕殺費	三〇〇〇〇	七、野犬捕殺費	三〇〇〇〇
八、雜費	五四〇〇〇	八、雜費	五四〇〇〇
九、補助費	一〇〇〇〇〇	九、補助費	一〇〇〇〇〇
第十款 警備費	九、二〇六二〇	第十款 警備費	九、二〇六二〇
一、俸給	五、八五九〇〇	一、俸給	五、八五九〇〇
二、被服費	一、八〇五〇〇	二、被服費	一、八〇五〇〇
三、藥品費	二六二二五	三、藥品費	二六二二五
四、器具費	七二〇〇〇	四、器具費	七二〇〇〇
五、種痘費	八〇〇〇〇	五、種痘費	八〇〇〇〇
六、市塲費	六五〇〇〇	六、市塲費	六五〇〇〇
七、野犬捕殺費	三〇〇〇〇	七、野犬捕殺費	三〇〇〇〇
八、雜費	五四〇〇〇	八、雜費	五四〇〇〇
九、補助費	一〇〇〇〇〇	九、補助費	一〇〇〇〇〇
第十款 警備費	九、二〇六二〇	第十款 警備費	九、二〇六二〇
一、俸給	五、八五九〇〇	一、俸給	五、八五九〇〇
二、被服費	一、八〇五〇〇	二、被服費	一、八〇五〇〇

(120)		(119)	
三、巡捕備品費	一一五〇〇	三、巡捕備品費	一一五〇〇
四、巡捕消耗品費	二一五〇〇	四、巡捕消耗品費	二一五〇〇
五、家賃及修繕費	四九〇〇〇	五、家賃及修繕費	四九〇〇〇
六、巡捕藥價	一一五二〇	六、巡捕藥價	一一五二〇
七、消防被服費	一四四〇〇	七、消防被服費	一四四〇〇
八、消防器具費	二七三〇〇	八、消防器具費	二七三〇〇
九、消防消耗品費	八七五〇〇	九、消防消耗品費	八七五〇〇
十、消防手當	一五〇〇〇	十、消防手當	一五〇〇〇
十一、雜費	五六〇〇〇	十一、雜費	五六〇〇〇
第十二款 圖書館費	四五〇三一	第十二款 圖書館費	四五〇三一
一、俸給	一三〇〇〇〇	一、俸給	一三〇〇〇〇
二、備品費	一〇〇〇〇〇	二、備品費	一〇〇〇〇〇
三、圖書費	三〇〇〇〇〇	三、圖書費	三〇〇〇〇〇
四、保險料	八八一	四、保險料	八八一
五、雜費	一五〇	五、雜費	一五〇
第九款 諸稅及負擔	三六八四	第九款 諸稅及負擔	三六八四
一、地租	三六八四	一、地租	三六八四
第十款 公園費	一、九五六八四	第十款 公園費	一、九五六八四
一、俸給	一〇八二〇〇	一、俸給	一〇八二〇〇
二、植樹費	二三〇〇〇	二、植樹費	二三〇〇〇
三、肥料費	五五〇〇〇	三、肥料費	五五〇〇〇
四、器具費	九五〇〇〇	四、器具費	九五〇〇〇
五、消耗品費	二六七〇	五、消耗品費	二六七〇
六、修繕費	四〇〇〇〇	六、修繕費	四〇〇〇〇
七、點燈費	一八三六四	七、點燈費	一八三六四
八、用水費	三一五〇〇	八、用水費	三一五〇〇
九、雜費	一五〇〇〇	九、雜費	一五〇〇〇
第十款 警備費	九、二〇六二〇	第十款 警備費	九、二〇六二〇
一、俸給	五、八五九〇〇	一、俸給	五、八五九〇〇
二、被服費	一、八〇五〇〇	二、被服費	一、八〇五〇〇
三、藥品費	二六二二五	三、藥品費	二六二二五
四、器具費	七二〇〇〇	四、器具費	七二〇〇〇
五、種痘費	八〇〇〇〇	五、種痘費	八〇〇〇〇
六、市塲費	六五〇〇〇	六、市塲費	六五〇〇〇
七、野犬捕殺費	三〇〇〇〇	七、野犬捕殺費	三〇〇〇〇
八、雜費	五四〇〇〇	八、雜費	五四〇〇〇
九、補助費	一〇〇〇〇〇	九、補助費	一〇〇〇〇〇
第十款 警備費	九、二〇六二〇	第十款 警備費	九、二〇六二〇
一、俸給	五、八五九〇〇	一、俸給	五、八五九〇〇
二、被服費	一、八〇五〇〇	二、被服費	一、八〇五〇〇

(121)

第十一款 雜支出	三〇〇〇〇	
一、雜支出	三〇〇〇〇	
第十二款 豫備費	二、八七三・八七	
計	六四、九四九・〇五	
科 臨時部	本年度豫算額	備考
第三款 土木費	三、〇〇〇〇〇	
一、修道特別費	三、〇〇〇〇〇	
第六款 衛生費	一、四〇六・四八	
一、傳染病豫防費	九〇六・四八	給料、藥品、治療用器械、備品、治療用消耗品、家屋修繕、点燈、患者食費、全營養品、全消耗品、小學校トヲホーム治療費、雜費
二、汚水渠場改築費	五〇〇〇〇	現在白河ヶ岸ニ設置シタル四ヶ所ノ渠場ヲ鐵管ニ改造セントス
補助及寄附	七五〇〇〇	天津日本人商業會議所補助金
合計	五、一五六・四八	
(110) 明治四十四年度特別會計臨時防疫費歳入出豫算	七〇、一〇五・五三	

(122)

一、銀貳萬八千弗也	臨時歳入額
內	
銀七百五拾五弗五拾仙	四十四年度取得課金附加金
銀壹千四百五拾九弗五拾仙	四十四年度營業課金附加金
銀貳百五拾弗	寄附金
銀貳萬五千五百參拾五弗	一時借入金
一、銀貳萬八千弗也	臨時歳出額
內	
銀貳萬八千弗	臨時防疫費
明治四十四年度特別會計臨時防疫費豫算表	
科 臨時防疫事務所費	備考
給	
二、七二四・〇〇	
一、四七九・〇〇	
補助醫師一名月手當百弗、臨時捕員五名月二百二十五弗、臨時巡捕十六名月二百二十五弗、車夫一名十四弗、使丁三名、二十二弗、巡捕使丁一名六弗以上各三ヶ月分	

(123)

備用品費	六〇〇〇	
消耗品費	二一〇〇〇	
消毒用品費	四五〇〇〇	
建築修繕費	一五〇〇〇	
印刷廣告費	九〇〇〇	
借入料	三〇〇〇〇	
雜費	一九五〇〇	
臨時防疫班給	六〇〇〇〇	
計	二、三三七五・〇〇	
二、臨時防疫班給	六八二・五〇	醫師二名月七百弗、事務員二名二百四十弗、看護人四名四百八十弗、助員三名二百七十弗、厨夫一名六十弗、雜役夫三十五名五百二十五弗以上三ヶ月分
建築修繕費	三、〇〇〇〇	急造避病院病室一棟
借入料	一五〇〇〇	防疫班事務所及隔離所家賃三ヶ月分
器具費	二、五八〇〇	消毒車一台六百弗、避病具二十人分四百弗、急造担架十個百弗、運搬車二台八十弗、醫療器械百弗、診察器械百弗、木製寢台二十台二百弗

(124)

消耗品費	五、八二〇〇	
感染死亡手當	五、〇〇〇〇	
豫備費	一、九〇〇〇	
計	二八、〇〇〇〇	
一、議員數		
壹百參拾壹名		
內		
日本人	八拾五名	
濟國人	四拾六名	
二、開期		
●明治四十四年通常民會要録		
(患) 二十人分消毒劑二千弗、醫療消毒器二百弗、亞鉛板五百弗、消毒雜費千弗、石炭其他千弗、給與食料(患者一人發給)二十人分隔離スルモノ見テ十日間一人一日五十仙ツ、延人員二十人一千弗		
員寢台十台二百五十弗、防疫班事務所家具一切百五十弗、隔離所家具一切百弗、隔離所寢台二十人分二百弗、隔離所避病衣二十枚百弗、炊爨具二百弗		

(125)

	<p>三、會場        明治四十四年三月二十日ヨリ同二十四日迄五日間        日本俱樂部</p> <p>四、成續        (議事録中にあるを以て略す)</p> <p>五、議長及會議係        議長 鈴木敬親        書記長 (囑託) 西村虎太郎        書記 (同) 赤山今朝治        書記 (同) 田中鑄太郎        書記 (同) 黒澤兼次郎        書記 (同) 逸見常造        筆上 武田守信</p> <p>附録終</p>
--	--

--	--